<目次>

基本目標	施策の方向	施策	通番	ページ
1 地域での自立生活への支援の推進	(1) 相談体制・情報提供の充実	①相談体制の充実	1-7	1-3
		②情報提供の充実	8-15	3-7
	(2) 権利擁護体制の充実	①権利擁護施策の推進	16-19	7-8
		②当事者参画の促進	20	9
		③選挙における配慮の実施	21	10
		④障がい者虐待防止対策・障がい者差別の解消の推進	22-23	11-12
	(3) 福祉サービスの充実と支援施設の整備	①指定障害福祉サービス等の充実	24-27	12-14
		②地域生活支援事業の充実	28-29	15-16
	(4)保健・医療サービスの充実	①早期発見・療育の体制の充実	30-32	17-19
		②保健サービスの充実	33-35	20-22
		③医療につなげる支援の充実	36-38	23-24
2 社会参加の支援・促進	(1) 障がい児の保育・教育の充実	①早期療育・保育の充実	39-41	24-25
		②学校教育(特別支援教育)の推進	42-45	25-26
		③インクルーシブ教育システムの推進	46-47	27
		④放課後対策の充実	48-49	27-28
	(2) 就労の支援・促進	①一般就労の促進	50-54	28-32
		②福祉的就労の促進	55-56	32
	(3) 各種活動の支援・促進	①外出、コミュニケーション支援施策の推進	57-59	33-35
		②スポーツ・文化芸術活動等の促進	60-61	36-37
		③当事者団体等の育成・支援	62-63	37
3 快適で人にやさしいまちづくりの推進	(1) 福祉活動の促進	①啓発活動の充実	64-67	38-40
		②ボランティア活動の促進	68-71	40-41
	(2) バリアフリー、ユニバーサルデザインの推進	①外出環境の整備(福祉のまちづくり)	72-76	41-43
		②住宅バリアフリーの促進	77-78	43-44
	(3) 防災・防犯等対策の推進	①防災・防犯等対策の推進	79-85	44-47
		②消費生活相談の実施	86	48

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	市窓口での相談対応(随時)	社会福祉課	過去3年分の平均延べ 相談対応件数の5割	件	359	535	0	障害のある方からの相談:20 件	周知・啓発の推進
	1 地域で	(1)相談			関係各課・関係機関と必要に応じて連携・		R4 (予定)	市窓口での相談対応(随時)	社会福祉課	過去3年分の平均延べ 相談対応件数の5割	件	339				
1	の自立生活への支援の推進	体制・情 報提供の	①相談体 制の充実		調整を図りな がら、福祉に 関する総合相	0	R5 (予定)	市窓口での相談対応(随時)	社会福祉課	過去3年分の平均延べ 相談対応件数の5割	件	339				
	抜り推進	兀夫			談を実施します。		R6 (予定)	市窓口での相談対応(随時)	社会福祉課	過去3年分の平均延べ 相談対応件数の5割	件	339				
							R7 (予定)	市窓口での相談対応(随時)	社会福祉課	過去3年分の平均延べ 相談対応件数の5割	件	339				
							R3 (実績)	 ・市障害者支援センターにおける一般相談の実施 ・成田地域生活支援センターにおける一般相談の実施 ・身体障害者相談員、知的障害相談員の委嘱 	障害福祉課	一般相談(支援センター・ 成田)の対応件数	件	前年度実績以 上(件)	846	0	市障害支援センター740 成田地域生活支援センター 106	
				一般相談			R4 (予定)	・市障害者支援センターにおける一般相談の実施 ・成田地域生活支援センターにおける一般相 談の実施 ・身体障害者相談員、知的障害相談員の委 嘱	障害福祉課	一般相談(支援センター・ 成田)の対応件数	件	前年度実績以 上(件)				
2	1 地域で の自立生 活への推進	報提供の		の充実、 身体障害 者相談 員・知的 障害者相	2か所の委託 相談場所の設 置及び身体障 害者相談員・ 知的窓外者相 談員の設置	0	R5 (予定)	・市障害者支援センターにおける一般相談の実施 ・成田地域生活支援センターにおける一般相談の実施 ・身体障害者相談員、知的障害相談員の委嘱	障害福祉課	一般相談(支援センター・ 成田)の対応件数	件	前年度実績以上(件)				
				直			R6 (予定)	・市障害者支援センターにおける一般相談の実施 ・成田地域生活支援センターにおける一般相 談の実施 ・身体障害者相談員、知的障害相談員の委 嘱	障害福祉課	一般相談(支援センター・ 成田)の対応件数	件	前年度実績以上(件)				
							R7 (予定)	 ・市障害者支援センターにおける一般相談の実施 ・成田地域生活支援センターにおける一般相談の実施 ・身体障害者相談員、知的障害相談員の委嘱 	障害福祉課	一般相談(支援センター・ 成田)の対応件数	件	前年度実績以上(件)				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					地域の相談 支援の中核と して、総合・専			県等が主催する、基幹相談支援センターに関する研修等への出席	障害福祉課	復命書、レポート等の作成	件	-	0	Δ		研修参加だけを実施内容とせず、そ の他情報収集、庁内外の協議を実施 内容とする
					門的な相談 や、相談支援 事業所への指 導・助言等を行		R4 (予定)	県等が主催する、基幹相談支援センターに関 する研修等への出席	障害福祉課	復命書、レポート等の作成ほか情報収集、協議の実施の有無	-	-				
3	の自立生		①相談体 制の充実	「基幹相 談支援セ ンター」の 設置	う基幹相談支援センターについて、市内における相談	-	R5 (予定)	県等が主催する、基幹相談支援センターに関 する研修等への出席	障害福祉課	復命書、レポート等の作成ほか情報収集、協議の実施の有無	-	-				
					支援事業所の 整備状況等を 見ながら、設置		R6 (予定)	県等が主催する、基幹相談支援センターに関 する研修等への出席	障害福祉課	復命書、レポート等の作成ほか情報収集、協議の実施の有無	-	-				
					に向けた調査・ 研究を進めま す。		R7 (予定)	県等が主催する、基幹相談支援センターに関 する研修等への出席	障害福祉課	復命書、レポート等の作成ほか情報収集、協議の実施の有無	-					

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
					利用者が障害福祉サービ		R3 (実績)	市内において障害福祉サービス事業所の新 設がある場合等の機会を捉え、事業者に相 談事業所の設置を要請する。	障害福祉課	年度末における市内の 指定特定・指定障害児相 談支援事業所数	箇所	前年度事業所 数以上(箇 所)	6	0		セルフプラン等、受給者数の見込みを勘案しながら、設置要請を検討する。
	4 - 14- 1-4	/ 4 \ + D= * V			スや地域移行・ 地域定着支 援、障害児通 所支援を適切		R4 (予定)	市内において障害福祉サービス事業所の新 設がある場合等の機会を捉え、事業者に相 談事業所の設置を要請する。	障害福祉課	年度末における市内の 指定特定・指定障害児相 談支援事業所数	箇所	前年度事業所 数以上(箇 所)				
4	1 地域で の自立生 活への支 援の推進	体制・情 報提供の	①相談体 制の充実	計画相談 支援体制 の充実	に利用できる よう、計画相談 (指定特定・指	0	R5 (予定)	市内において障害福祉サービス事業所の新 設がある場合等の機会を捉え、事業者に相 談事業所の設置を要請する。	障害福祉課	年度末における市内の 指定特定・指定障害児相 談支援事業所数	箇所	前年度事業所 数以上(箇 所)				
					定障害児相談 支援)事業者 の指定を進 め、支援体制		R6 (予定)	市内において障害福祉サービス事業所の新 設がある場合等の機会を捉え、事業者に相 談事業所の設置を要請する。	障害福祉課	年度末における市内の 指定特定・指定障害児相 談支援事業所数	箇所	前年度事業所 数以上(箇 所)				
					の充実を図り ます。		R7 (予定)	市内において障害福祉サービス事業所の新 設がある場合等の機会を捉え、事業者に相 談事業所の設置を要請する。	障害福祉課	年度末における市内の 指定特定・指定障害児相 談支援事業所数	箇所	前年度事業所 数以上(箇 所)				
							R3 (実績)	精神保健福祉士によるこころの健康相談 (月2回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	_	41	0		継続して実施
								医師によるこころの健康相談(月1回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	_	8	0		
							R4 (予定)	精神保健福祉士によるこころの健康相談 (月2回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	-				
								医師によるこころの健康相談(月1回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	-				
5	1 地域で の自立生	体制•情	①相談体	「こころの健康相	精神科医師 や精神保健福 祉士によるここ		R5 (予定)	精神保健福祉士によるこころの健康相談 (月2回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	-				
	活への支援の推進	報提供の 充実	制の充実	談」の実 施	るの健康相談 を実施します。			医師によるこころの健康相談(月1回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	-				
							R6 (予定)	精神保健福祉士によるこころの健康相談 (月2回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	-				
								医師によるこころの健康相談(月1回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	-				
							R7 (予定)	精神保健福祉士によるこころの健康相談 (月2回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	-	$\overline{/}$			
								医師によるこころの健康相談(月1回)	障害福祉課	各相談の対応件数	件	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
		ЛН			発達障がいに関して相談を希望する方が地域で相談	4X和	R3 (実績)	必要に応じ個別事例でCASを紹介・連携 を実施 個別ケースに応じて相談支援を行う	障害福祉課	CASとの連携件数	件	_	-	(<u>E</u>)	対応困難事例についてCAS に個別相談、アドバイスを求 めた。窓口でのの相談に対 し、CASを紹介	継続して実施
	1 地域で	(1)相談		発達障が	できる支援体制の拡充を図ります。また、 県が設置して		R4 (予定)	必要に応じ個別事例でCASを紹介・連携 を実施 個別ケースに応じて相談支援を行う	障害福祉課	CASとの連携件数	件	-				
6	の自立生 活への支援の推進	体制・情報提供の 充実	①相談体 制の充実	い相談体	いる発達障害 者支援セン ターCAS(キャ ス)と連携・活	0	R5 (予定)	必要に応じ個別事例でCASを紹介・連携 を実施 個別ケースに応じて相談支援を行う	障害福祉課	CASとの連携件数	件	-				
					用して発達障 がいの早期発 見・早期支援		R6 (予定)	必要に応じ個別事例でCASを紹介・連携 を実施 個別ケースに応じて相談支援を行う	障害福祉課	CASとの連携件数	件	-				
					に努め、必要 に応じた情報 提供を行って いきます。		R7 (予定)	必要に応じ個別事例でCASを紹介・連携 を実施 個別ケースに応じて相談支援を行う	障害福祉課	CASとの連携件数	件	-				
							R3 (実績)	相談支援事業者、新規参入希望者に初任者 研修、専門コース別研修その他の研修情報 等を適時に提供する。	障害福祉課	市内の計画相談支援事 業所に勤務する相談支 援専門員数	人	前年度実績以 上	9	0		質の向上を目指し、情報共有のICT化 を目指す。
	1 地域で	(1)相談			サービス利用 計画を作成す る相談支援専 門員の育成を		R4 (予定)	相談支援事業者、新規参入希望者に初任者 研修、専門コース別研修その他の研修情報 等を適時に提供する。	障害福祉課	市内の計画相談支援事 業所に勤務する相談支 援専門員数	人	前年度実績以 上				
7	の自立生	体制・情 報提供の	①相談体 制の充実	相談支援 専門員の 育成	図るため、既 存事業者や新 規参入希望者	0	R5 (予定)	相談支援事業者、新規参入希望者に初任者 研修、専門コース別研修その他の研修情報 等を適時に提供する。	障害福祉課	市内の計画相談支援事業所に勤務する相談支援専門員数	人	前年度実績以 上				
					に対し養成研 修等の情報提 供を行います。		R6 (予定)	相談支援事業者、新規参入希望者に初任者 研修、専門コース別研修その他の研修情報 等を適時に提供する。	障害福祉課	市内の計画相談支援事 業所に勤務する相談支 援専門員数	人	前年度実績以 上				
							R7 (予定)	相談支援事業者、新規参入希望者に初任者 研修、専門コース別研修その他の研修情報 等を適時に提供する。	障害福祉課	市内の計画相談支援事 業所に勤務する相談支 援専門員数	人	前年度実績以上				
							R3 (実績)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5	0	×		
								パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30	0	×		
					障害者地域 活動支援セン		R4 (予定)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5				
					ターで3障がい (身体・知的・			パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30				
8	の自立生	(1)相談 体制·情	②情報提	パソコン講	精神)の人を対 象に実施して いるパソコン講		R5 (予定)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5				
		報提供の 充実	供の充実	座の実施	座を継続し、障 がいのある人			パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30				
					および家族の 情報取得技術 の向上を図り		R6 (予定)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5				
					ます。			パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30				
							R7 (予定)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5				
		_						パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
		7711-1				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	R3 (実績)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5	0	X	コロナ感染防止のためパソコ ン使用を中止した。	
								パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30	0	×	z kne i more	
					情報コミュニケーション技術		R4 (予定)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5				
					の急速な進展 に対応するため、各種講習			パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	B	30				
	1 地域で の自立生	(1)相談 体制·情	②情報提	情報バリ	会、講座の開催などによる		R5 (予定)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5				
9	活への支 援の推進	報提供の 充実	供の充実		障がいのある 人の技能の向 上と、障がいの			パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30				
					ない人との情 報格差(デジタ	:	R6 (予定)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5				
					ルデバイド)の 縮小を図りま す。			パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	B	30				
					, ,		R7 (予定)	パソコン講座の実施	障害福祉課	講座利用者数	人	5				
								パソコン開放日の実施	障害福祉課	開催日時	日	30				
							R3 (実績)	導入しているホームページ閲覧支援ツール の活用と職員への啓発	秘書課	-	-	-	-	0		
	1 11h 1++	/ a \ +p=k		ホームページの	視覚(色覚) 障がい者が閲		R4 (予定)	導入しているホームページ閲覧支援ツール の活用と職員への啓発	秘書課	-	-	-				
10	活への支	体制・情 報提供の	②情報提 供の充実	アクセシビ リティ(利	覧しやすい ホームページ	-	R5 (予定)	導入しているホームページ閲覧支援ツール の活用と職員への啓発	秘書課	-	-	-				
	援の推進	充実		用しやす さ)の向上	作成に努めます。		R6 (予定)	導入しているホームページ閲覧支援ツール の活用と職員への啓発	秘書課	-	-	-				
							R7 (予定)	導入しているホームページ閲覧支援ツール の活用と職員への啓発	秘書課	-	-	-				
					行政文書に		R3 (実績)	目の不自由な方へCD版「声の広報しろい」 の配布	秘書課	-	-	-	-	0		
				視覚障が	ついて、印刷 物だけでなく、		R4 (予定)	目の不自由な方へCD版「声の広報しろい」 の配布	秘書課	-	-	-				
11	1 地域で の自立生 活への支	体制•情	②情報提 供の充実	い者に配慮した情	CDなど音声に よる媒体の作 成に努め、視	_	R5 (予定)	目の不自由な方へCD版「声の広報しろい」 の配布	秘書課	-	_	-				
	援の推進		从砂儿头	報提供の 充実	覚障がいのあ る人への情報		R6 (予定)	目の不自由な方へCD版「声の広報しろい」 の配布	秘書課	-	_	_				
					提供を充実さ せます。		R7 (予定)	目の不自由な方へCD版「声の広報しろい」	秘書課	_	_	_				
					視覚障がい		R3 (実績)	の配布	文化センター(図	(*)山上 ***	F	200	7770			
					者、肢体不自 由者などの図 書館の利用が		(美報)	障がい者への貸出点数	書館班)	貸出点数	点	800	773	0		
	1 141-1-	(a) +p=#		図書館で	困難な市民 へ、本・雑誌等		(予定)	障がい者への貸出点数	文化センター(図 書館班)	貸出点数	点	800				
12	1 地域での自立生活の第2	体制・情 報提供の	②情報提 供の充実	のサービ スについ ての情報	の宅配・郵送、 録音図書製作、代読など、	-	R5 (予定)	障がい者への貸出点数	文化センター(図書館班)	貸出点数	点	800				
	援の推進	兀夫		の提供	実施している サービスにつ いての必要な 情報提供を行		R6 (予定)	障がい者への貸出点数	文化センター(図書館班)	貸出点数	点	800				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					うとともに、そ の読書要求に 応えます。		R7 (予定)	障がい者への貸出点数	文化センター(図書館班)	貸出点数	点	800				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
		/J [F]			県で実施する 高次脳機能障	4人小山	R3 (実績)	必要に応じ、個別事例で高次脳機能障害支 援拠点を紹介・連携を実施	障害福祉課	県高次脳機能障害支援 拠点機関等との連携、 相談件数	件	_	-	O	個別ケースごとに相談対応 を行った。	
	1 地域で	(1)相談		高次脳機	高久脳機能障がい者への支援の取り組み (県高次脳機		R4 (予定)	必要に応じ、個別事例で高次脳機能障害支援拠点を紹介・連携を実施	障害福祉課	県高次脳機能障害支援 拠点機関等との連携、 相談件数	件	-				
13	の自立生	体制・情 報提供の	②情報提 供の充実	能障がい	能障害支援拠 点機関等)を活 用しながら、関	. 0	R5 (予定)	必要に応じ、個別事例で高次脳機能障害支 援拠点を紹介・連携を実施	障害福祉課	県高次脳機能障害支援 拠点機関等との連携、 相談件数	件	-	/	/		
	接の推進	儿夫		126	所じるがら、関係機関との連絡調整や情報 提供などに努		R6 (予定)	必要に応じ、個別事例で高次脳機能障害支 援拠点を紹介・連携を実施	障害福祉課	県高次脳機能障害支援 拠点機関等との連携、 相談件数	件	-				
					提供などに劣 めます。		R7 (予定)	必要に応じ、個別事例で高次脳機能障害支 援拠点を紹介・連携を実施	障害福祉課	県高次脳機能障害支援 拠点機関等との連携、 相談件数	件	-				
					障がいのあ る人やその家		R3 (実績)	給付・助成・サービス等については、対象者が多すぎる等の特段の理由がない限り個別通知を行い、個別通知が難しいものや、より広範な周知が必要なものについては、広報紙その他適切な方法により年1回以上の情報提供を行う。	障害福祉課	「広報しろい」におけ る障がい福祉に係る制 度案内等の記事掲載数	0	前年度記事数以上	36	0		更新案内等は対象者へ個別通知。 相談支援専門員等と連携を図り必要なサービスの情報提供を継続して行う。
				給付·助	族等が付・助 成・サービスの情 報をより確実に 伝えるため、内		R4 (予定)	給付・助成・サービス等については、対象者が多すぎる等の特段の理由がない限り個別通知を行い、個別通知が難しいものや、より広範な周知が必要なものについては、広報紙その他適切な方法により年1回以上の情報提供を行う。	障害福祉課	「広報しろい」におけ る障がい福祉に係る制 度案内等の記事掲載数	回	前年度記事数以上				
14	1 地域で の自立生 活への支援 援の推進	体制・情 報提供の	②情報提 供の充実	ス等に係 る情報の 適時かつ 適切な方	容・対象者・緊急性等に応じて、広報紙・市ホームページ・個別通知・窓口配布(保健	0	R5 (予定)	給付・助成・サービス等については、対象 者が多すぎる等の特段の理由がない限り個 別通知を行い、個別通知が難しいものや、 より広範な周知が必要なものについては、 広報紙その他適切な方法により年1回以上 の情報提供を行う。	障害福祉課	「広報しろい」におけ る障がい福祉に係る制 度案内等の記事掲載数		前年度記事数以上				
				信	福祉ガイドブックやパンフレット類)・メールに 信等の方法を 選択し、時機を 逃さずに発信		R6 (予定)	給付・助成・サービス等については、対象者が多すぎる等の特段の理由がない限り個別通知を行い、個別通知が難しいものや、より広範な周知が必要なものについては、広報紙その他適切な方法により年1回以上の情報提供を行う。	障害福祉課	「広報しろい」におけ る障がい福祉に係る制 度案内等の記事掲載数		前年度記事数以上				
					します。		R7 (予定)	給付・助成・サービス等については、対象者が多すぎる等の特段の理由がない限り個別通知を行い、個別通知が難しいものや、より広範な周知が必要なものについては、広報紙その他適切な方法により年1回以上の情報提供を行う。	障害福祉課	「広報しろい」におけ る障がい福祉に係る制 度案内等の記事掲載数	0	前年度記事数以上				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
					障がいのあ	171,12	R3 (実績)	精神障害者家族のための講座の実施	障害福祉課	講座の実施	-	-	1	0	コロナにより講座開催回教派家族相談対応は随時行っ	継続して講座を開催、随時相談対応
	1 地域で	/ 4 \ + □=\			る人の家族に 対して、講演 会・研修会等を		R4 (予定)	精神障害者家族のための講座の実施	障害福祉課	講座の実施	-					
15	の自立生 活への支	体制・情 報提供の	②情報提 供の充実		開催し、障がい や障がいのあ る人への理解	-	R5 (予定)	精神障害者家族のための講座の実施	障害福祉課	講座の実施	-			$\overline{}$		
	援の推進	充実			のための情報 提供をすること		R6 (予定)	精神障害者家族のための講座の実施	障害福祉課	講座の実施	-			$\overline{}$		
					で家族支援を図ります。		R7 (予定)	精神障害者家族のための講座の実施	障害福祉課	講座の実施	-					
							R3 (実績)	人権相談の開催	市民活動支援課	相談窓口開設件数	件	11	10	0		
								人権週間啓発活動	市民活動支援課	-	-	-	-	0		
								人権教室の開催	市民活動支援課	実施学校数	校	7	5	0	当初6校実施予定だったが、 新型コロナウイルス感染症 拡大の影響により1校中止と なった。	コロナ禍での開催方法を検討していく。
							R4 (予定)	人権相談の開催	市民活動支援課	相談窓口開設件数	件	11				
								人権週間啓発活動	市民活動支援課	-	-	-				
					人権意識の			人権教室の開催	市民活動支援課	実施学校数	校	8				
16	1 地域で の自立生	(2)権利 擁護体制	①権利擁 護施策の	人権擁護 のための	普及高揚を図るための啓発 や人権擁護委	0	R5 (予定)	人権相談の開催	市民活動支援課	相談窓口開設件数	件	11				
10	活への支 援の推進	の充実	推進	活動の強 化	員による人権 相談を実施し			人権週間啓発活動	市民活動支援課	-	-	-				
					ます。			人権教室の開催	市民活動支援課	実施学校数	校	8				
							R6 (予定)	人権相談の開催	市民活動支援課	相談窓口開設件数	件	11				
								人権週間啓発活動	市民活動支援課	-	ı	-				
								人権教室の開催	市民活動支援課	実施学校数	校	9		/		
							R7 (予定)	人権相談の開催	市民活動支援課	相談窓口開設件数	件	11		/		
								人権週間啓発活動	市民活動支援課	-	-	-		/		
								人権教室の開催	市民活動支援課	実施学校数	校	9				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
		刀问			意思表示が困難な障がい	以和	R3 (実績)	成年後見制度の個別相談及び市長申立を実施 普及啓発の研修を実施	障害福祉課	市長申立実施件数 研修会開催件数	件	-	-	(選択) <u></u>	コロナ事由により研修会は実 施せず。申し立てに関する相 談には随時対応	
	1 地域で	(2)権利	①接到棒	「世午後	のある人の権 利を擁護する		R4 (予定)	成年後見制度の個別相談及び市長申立を実施 施 普及啓発の研修を実施	障害福祉課	市長申立実施件数 研修会開催件数	件					
17	の自立生 活への支 援の推進	(2)権利 擁護体制 の充実	①権利擁 護施策の 推進		ため、成年後 見制度やその 相談窓口の普	0	R5 (予定)	成年後見制度の個別相談及び市長申立を実施 施 <u>普及啓発の研修を実施</u> 成年後見制度の個別相談及び市長甲立を実	障害福祉課	市長申立実施件数 研修会開催件数	件					
					及と利用の支援に努めます。		R6 (予定)	施 普及啓発の研修を実施	障害福祉課	市長申立実施件数 研修会開催件数	件					
					9 0		R7 (予定)	成年後見制度の個別相談及び市長申立を実施 施 普及啓発の研修を実施	障害福祉課	市長申立実施件数 研修会開催件数	件					
					在宅で日常 生活を送る上		R3 (実績)	日常生活自立支援事業及び成年後見事業の 周知・必要な人への支援の実施。	社会福祉協議会	契約・受任件数	件	前年値以上	24	0		契約・受任件数については、現在の体制では精一杯であり、高齢社会に対応できるグループの体制強化が必
	1 ###			日常生活自立支援	で十分な判断 ができない方 や体の自由が		R4 (予定)	日常生活自立支援事業及び成年後見事業の 周知・必要な人への支援の実施。	社会福祉協議会	契約・受任件数	件	前年値以上				
18	1 地域で の自立生 活への支 援の推進	(2)権利 擁護体制 の充実	①権利擁 護施策の 推進	事業及び 成年後見 事業の推	きかない方が 地域で安心し て生活できるよ	0	R5 (予定)	日常生活自立支援事業及び成年後見事業の 周知・必要な人への支援の実施。	社会福祉協議会	契約・受任件数	件	前年値以上				
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			進	うに支援する 日常生活自立 支援事業及び		R6 (予定)	日常生活自立支援事業及び成年後見事業の 周知・必要な人への支援の実施。	社会福祉協議会	契約・受任件数	件	前年値以上				
					成年後見事業 を推進します。		R7 (予定)	日常生活自立支援事業及び成年後見事業の 周知・必要な人への支援の実施。	社会福祉協議会	契約・受任件数	件	前年値以上				
					る福祉からの 利用情に適切に 対応できるよ		R3 (実績)	解決のための調査、調整、通報等の実施	障害福祉課	未解決の苦情件数(年度末時点)※他機関に 取扱いを移管した案件 を除く	件	0	0	0		相談支援専門員と連携を図り利用者 の要望を把握していく。
					う、市福祉施設 サービス苦情 相談員の協力 も得て利用者 の意向を的辞 に把握し解決		R4 (予定)	解決のための調査、調整、通報等の実施	障害福祉課	未解決の苦情件数 (年度末時点) ※他機関に取扱いを移管した案件を除く	件	0				
19	1 地域で の自立生 活への支援 援の推進	(2)権利 擁護体制 の充実	①権利擁 護施策の 推進	福祉サービスの利用に係る 苦情等への対応	に努めます。また、民間事業者が提供する障害福祉サービス等につい	-	R5 (予定)	解決のための調査、調整、通報等の実施	障害福祉課	未解決の苦情件数 (年度末時点) ※他機関に取扱いを移管した案件を除く	件	0				
					ての苦情に対しては、当事者の訴えをよく聞き、事実確認等を行った上で、必要に応じ		R6 (予定)	解決のための調査、調整、通報等の実施	障害福祉課	未解決の苦情件数(年度末時点)※他機関に 取扱いを移管した案件 を除く	件	0				
					て千葉県運営 適正化委員会 等の関係機関 と連携し、速や かな解決を図		R7 (予定)	解決のための調査、調整、通報等の実施	障害福祉課	未解決の苦情件数(年度末時点)※他機関に 取扱いを移管した案件 を除く	件	0				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	ミニ懇談会 タウンミーティング	秘書課	開催回数	回	1	0	Δ	新型コロナウイルス感染症 の影響等により、開催の申し 込みが無かったため	懇談会等の開催時は、障がいのある参加者に配慮し、容易に参加できるよう、開催日時・会場等についての検討が必要
								地域自立支援協議会による障害者計画、障 害福祉計画、障害児福祉計画の進行管理	障害福祉課	進行管理の報告・承認 の完了	-	-	実施	©		年1回の報告を継続して行う
					障がいのあ る人からの情 報や意見等を		R4 (予定)	ミニ懇談会 タウンミーティング	秘書課	開催回数	0	1				
					聴くために市 政懇談会を開 催するほか、 各種シンポジ ウムな			・地域自立支援協議会による障害者計画、 障害福祉計画、障害児福祉計画の進行管理 ・障害者計画等策定委員会による第7期障 害福祉計画、第3期障害福祉計画の策定審 議	障害福祉課	進行管理の報告・承認 の完了及び計画策定に 向けた会議開催	-	1				
	1 地域で	(2)権利	②当事者	まちづくり	演会に障がい のある人の参 加を促し、市政 への参画を促		R5 (予定)	ミニ懇談会 タウンミーティング	秘書課	開催回数	0	1				
20	の自立生活への支援の推進	擁護体制 の充実	参画の促進	への参画 の促進	また、障かい のある人やそ の家族、障が い者支援事業	_		・地域自立支援協議会による障害者計画、 障害福祉計画、障害児福祉計画の進行管理 ・障害者計画等策定委員会による第7期障 害福祉計画、第3期障害福祉計画の策定審 議	障害福祉課	進行管理の報告・承認 の完了及び計画策定に 向けた会議開催	-	-				
					所等の意見等 を各種施策に 的確に反映さ せるため、市と		R6 (予定)	ミニ懇談会 タウンミーティング	秘書課	開催回数	0	1				
					関係者が協働 で計画の策定 や進捗状況の 把握に努めま			・地域自立支援協議会による障害者計画、 障害福祉計画、障害児福祉計画の進行管理	障害福祉課	進行管理の報告・承認 の完了	-	-				
					す。 す。		R7 (予定)	ミニ懇談会 タウンミーティング	秘書課	開催回数	0	1				
								・地域自立支援協議会による障害者計画、 障害福祉計画、障害児福祉計画の進行管理 ・障害者計画等策定委員会による次期障害 者計画、第8期障害福祉計画、第4期障害児 福祉計画の策定審議	障害福祉課	進行管理の報告・承認 の完了及び計画策定に 向けた会議開催	-	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					各投票所に 簡易スロープ、 点字器、点字 氏名掲示、車 いす、老眼鏡、			簡易スローブ等の設置 点字氏名掲示 代理投票の実施 (随時)	選挙管理委員会	1	-	-	1	0	R3衆院選で実施	引き続き、現行の対応を継続する。
					文鎮などを設置するととも に、必要に応じて職員が代理 投票(本人の		R4 (予定)	簡易スローブ等の設置 点字氏名掲示 代理投票の実施 (随時)	選挙管理委員会	-	-	-				
21	1 地域で の自立生 活への支 援の推進	(2)権利 擁護体制 の充実	@ 122 AM 1 -	すい環境 の整備と 投票の秘 密への配	意思を2人の職員で確認したうえで代筆する)を行い、障がいのある有権者が投票しやす			簡易スローブ等の設置 点字氏名掲示 代理投票の実施 (随時)	選挙管理委員会	-	-	-				
					い環境づくりを 進めます。ま た、点字投票を や代理投票を 行う際、投票内 容が他の選挙		R6 (予定)	簡易スローブ等の設置 点字氏名掲示 代理投票の実施 (随時)	選挙管理委員会	-	-	-				
					人等に知られ ることのないよ う厳正に実施 します。			簡易スローブ等の設置 点字氏名掲示 代理投票の実施 (随時)	選挙管理委員会	-	-	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
		23113				72.74	R3 (実績)	白井市家庭等における暴力対策ネットワー ク会議代表者会議の実施	社会福祉課	会議実施回数	回	2	1	0		これまでの事業実施の中で、虐待等の早期発見・早期対応については、関係機関の連携体制が構築されてきているため、代表者会議の開催回数について年1回の開催とし、審議の必
								白井市家庭等における暴力対策ネットワーク会議担当者会議(DV・高齢・障害部会)の実施	社会福祉課	会議実施回数	回	6	6	0		要が生じた場合には、別途開催することとする。担当者会議については変更なし。
								障害者虐待の相談・対応を実施	障害福祉課	相談・対応を実施	-	-	実施	0	個別相談に対応、ケースごと 支援を行い、ネットワーク会 議で報告	
								普及啓発として、広報掲載・チラシ配布等 を実施	障害福祉課	普及啓発を実施	-	-	実施	0		
								白井市家庭等における暴力対策ネットワーク会議担当者会議(児童部会)の実施	子育て支援課	会議実施回数		6	6	0		
							R4 (予定)	白井市家庭等における暴力対策ネットワーク会議代表者会議の実施	子育で支援課	会議実施回数	0	2			組織の見直しにより令和4年 度から子育て支援課へ	
								白井市家庭等における暴力対策ネットワーク会議担当者会議(DV・高齢・障害部会・児童部会)の実施	子育て支援課	会議実施回数	0	6				
					_ 障がいのあ			障害者虐待の相談・対応を実施	障害福祉課	相談・対応を実施	-	-				
			④ 障がい		る人への虐待 について、家 庭等における			普及啓発として、広報掲載・チラシ配布等 を実施	障害福祉課	普及啓発を実施	-	-				
22	1 地域で の自立生 活への支	(2)権利 擁護体制	止対策・ 障がい者	ある人の 虐待防止	暴力対策ネット ワーク会議に 基づいた対応	_	R5 (予定)	白井市家庭等における暴力対策ネットワーク会議代表者会議の実施	子育て支援課	会議実施回数	0	2				
	援の推進	の充実	差別の解 消の推進	等対策	や相談・支援 により、虐待の 防止、早期発			白井市家庭等における暴力対策ネットワーク会議担当者会議(DV・高齢・障害部会・児童部会)の実施	子育て支援課	会議実施回数	0	6				
					見・早期対応 に努めます。			障害者虐待の相談・対応を実施	障害福祉課	相談・対応を実施	-	-				
								普及啓発として、広報掲載・チラシ配布等 を実施	障害福祉課	普及啓発を実施	-	-				
i							R6 (予定)	白井市家庭等における暴力対策ネットワー ク会議代表者会議の実施	子育て支援課	会議実施回数	0	2				
								白井市家庭等における暴力対策ネットワーク会議担当者会議(DV・高齢・障害部会・児童部会)の実施	子育て支援課	会議実施回数	0	6				
								障害者虐待の相談・対応を実施	障害福祉課	相談・対応を実施	-	-				
								普及啓発として、広報掲載・チラシ配布等 を実施	障害福祉課	普及啓発を実施	-	-				
							R7 (予定)	白井市家庭等における暴力対策ネットワーク会議代表者会議の実施	子育て支援課	会議実施回数	0	2				
í								白井市家庭等における暴力対策ネットワーク会議担当者会議(DV・高齢・障害部会・児童部会)の実施	子育て支援課	会議実施回数	0	6				
i								障害者虐待の相談・対応を実施	障害福祉課	相談・対応を実施	-	-				

通	番基本	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値·見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
								普及啓発として、広報掲載・チラシ配布等 を実施	障害福祉課	普及啓発を実施	-	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値·見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					障がいのあ		R3 (実績)	障害者差別に関する相談の実施	障害福祉課	相談実施回数	0	-	実施	0	個別相談に対応。必要な場合、事業所に啓発を実施。	
	1 地域で		④障がい 者虐待防	障がい者	る人への差別 や合理的配慮 の不提供につ		R4 (予定)	障害者差別に関する相談の実施	障害福祉課	相談実施回数	0	-				
23	~	(2)権利 擁護体制 の充実	止対策・ 障がい者	に対する 差別解消 の推進	いて、相談・支 援により、差別 の解消、合理	-	R5 (予定)	障害者差別に関する相談の実施	障害福祉課	相談実施回数	0	-				
	接の推進		消の推進	の推進	的配慮の提供 の推進を図り ます。		R6 (予定)	障害者差別に関する相談の実施	障害福祉課	相談実施回数	回	-				
					£9°		R7 (予定)	障害者差別に関する相談の実施	障害福祉課	相談実施回数	0	-				
							(実績)	別に定める「障害福祉計画」に基づき、指 定障害福祉サービス事業を推進する。 ※サービスごとの利用量見込は障害福祉計 画で規定。	障害福祉課	延べ利用件数(人・ 月) ※計画相談・地域相談 支援を含む。	人•月	前年度実績以上	5,563	©	増加する利用件数に対応したサービス量を提供できた。	公平・公正な支給に注意しながらサービスを必要としている人が支障なく利用できるよう推進していく。
		(a) t= t-1			障がいのある人の自立の 支援・促進や 介護者・支援		R4 (予定)	別に定める「障害福祉計画」に基づき、指 定障害福祉サービス事業を推進する。 ※サービスごとの利用量見込は障害福祉計 画で規定。	障害福祉課	延べ利用件数(人・ 月) ※計画相談・地域相談 支援を含む。	人•月	前年度実績以上				
24	1 地域で の自立生 活への支 援の推進	(3)福祉 サービス の充実と 支援施設 の整備	害福祉	指定障害 福祉サー ビスの推 進	者の負担の軽減を図るため、 障害者総合で 援法に基づく 指定障害福祉	-	R5 (予定)	別に定める「障害福祉計画」に基づき、指 定障害福祉サービス事業を推進する。 ※サービスごとの利用量見込は障害福祉計 画で規定。	障害福祉課	延べ利用件数(人・ 月) ※計画相談・地域相談 支援を含む。	人•月	前年度実績以上				
		07 歪 岬			サービスに属 する各事業の 推進を図りま す。		R6 (予定)	別に定める「障害福祉計画」に基づき、指 定障害福祉サービス事業を推進する。 ※サービスごとの利用量見込は障害福祉計 画で規定。	障害福祉課	延べ利用件数(人・ 月) ※計画相談・地域相談 支援を含む。	人•月	前年度実績以上				
							R7 (予定)	別に定める「障害福祉計画」に基づき、指 定障害福祉サービス事業を推進する。 ※サービスことの利用量見込は障害福祉計 画で規定。	障害福祉課	延べ利用件数(人・ 月) ※計画相談・地域相談 支援を含む。	人·月	前年度実績以上				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	障がい者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ、長期間に渡り継続して使用されるものその他の厚生労働省で定める基準に該当するものとして、義肢、装具、車椅子その他の厚生労働大臣が定めるものの給付・貸与を行う。	障害福祉課	申請および相談件数あ わせて100件	件	100	98	0		
					身体上の障			障がい者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ、長期間に渡り継続して使用されるものその他の厚生労働省で定める基準に該当するものとして、義族、装具、車椅子その他の厚生労働大臣が定めるものの給付・貸与を行う。	障害福祉課	申請および相談件数あ わせて100件	件	100				
25	「地域で		①指定障 害福祉 サービス 等の充実	の支給	が生活を装金性に がい、容具 にで表して でも援いで でして でして でして でして でして でして でして でして でして でし	-	R5 (予定)	障がい者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ、長期間に渡り継続して使用されるものその他の厚生労働省で定める基準に該当するものとして、義肢、装具、車椅子その他の厚生労働大臣が定めるものの給付・貸与を行う。	障害福祉課	申請および相談件数あ わせて100件	件	100				
					1274 y .		R6 (予定)	障がい者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ、長期間に渡り継続して使用されるものその他の厚生労働省で定める基準に該当するものとして、義族、装具、車椅子その他の厚生労働大臣が定めるものの給付・貸与を行う。	障害福祉課	申請および相談件数あ わせて100件	件	100				
							R7 (予定)	障がい者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ、長期間に渡り継続して使用されるものその他の厚生労働省で定める基準に該当するものとして、義肢、装具、車椅子その他の厚生労働大臣が定めるものの給付・貸与を行う。	障害福祉課	申請および相談件数あ わせて100件	件	100				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
		/J I+J				42小丘	R3 (実績)	理学療法士相談による個別相談	障害福祉課	理学療法士相談件数	件	130	64	Δ		
					地域生活をし ている障がい			市障害者地域活動支援センターによる講座 の開催	障害福祉課	センター利用者数	٨	70	54	Δ	コロナの影響による利用者 の減少	
					のある人が身 体機能を維持 し、他者との交		R4 (予定)	理学療法士相談による個別相談	障害福祉課	理学療法士相談件数	件	130				
					流を図っていき いきとした生活 を送れるよう、			市障害者地域活動支援センターによる講座 の開催	障害福祉課	センター利用者数	人	70				
26	1 地域での自立生	(3)福祉 サービス の充実と	①指定障 害福祉	障害者地 域活動支 援セン	定期的な講座 やパソコン開	_	R5 (予定)	理学療法士相談による個別相談	障害福祉課	理学療法士相談件数	件	130				
	活への支援の推進	支援施設 の整備	サービス等の充実	ターの充実	放、理学療法 士による相談 の実施、就労			市障害者地域活動支援センターによる講座 の開催	障害福祉課	センター利用者数	人	70				
					している障が いのある人の 仲間づくりの場		R6 (予定)	理学療法士相談による個別相談	障害福祉課	理学療法士相談件数	件	130				
					の提供など、センター事業の 充実に努めま		R7	市障害者地域活動支援センターによる講座の開催	障害福祉課	センター利用者数	人	70				
					す。		(予定)	理学療法士相談による個別相談	障害福祉課	理学療法士相談件数	件	130				
								市障害者地域活動支援センターによる講座 の開催	障害福祉課	センター利用者数	人	70				
					地域生活支		R3 (実績)	・障害者等安心生活支援事業により、夜間 休日の相談受付及び緊急時の受入を行う。 ・拠点等運営者に対し、自立支援協議会へ の定期的な状況報告を求め、機能の維持・ 向上に向けた議論を行う。	障害福祉課	自立支援協議会におけ る定期的な報告・議論 の実施		年間2回以上	2	0	自立協全体会2回開催 相談受付は20回(緊急受入 の事案は0回)	地域のニーズ把握に努め、引き続き 自立支援協議会で議論を行う。
					援拠点等に必要な、相受入れ・対会の機会の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の		R4 (予定)	・障害者等安心生活支援事業により、夜間 休日の相談受付及び緊急時の受入を行う。 ・拠点等運営者に対し、自立支援協議会へ の定期的な状況報告を求め、機能の維持・ 向上に向けた議論を行う。	障害福祉課	自立支援協議会におけ る定期的な報告・議論 の実施	□	年間2回以上				
27	1 地域で の自立生 活への支 援の推進	(3)福祉 サービス の充実と 支援施設 の整備	①指定障 害福祉 サービス 等の充実	地域生活 支援拠点 等の活用	確保・養成、地域の体制づくりの各機能が多くである。 「本ではない。」では、地域の各機能が多くできない。 では、地域では、地域では、地域では、地域では、地域では、地域では、地域では、地域	0	R5 (予定)	・障害者等安心生活支援事業により、夜間 休日の相談受付及び緊急時の受入を行う。 ・拠点等運営者に対し、自立支援協議会へ の定期的な状況報告を求め、機能の維持・ 向上に向けた議論を行う。	障害福祉課	自立支援協議会におけ る定期的な報告・議論 の実施	0	年間2回以上				
					協力を行うとともに、地域議論を通じて、機能をの議論を通じて、び向上を		R6 (予定)	・障害者等安心生活支援事業により、夜間 休日の相談受付及び緊急時の受入を行う。 ・拠点等運営者に対し、自立支援協議会へ の定期的な状況報告を求め、機能の維持・ 向上に向けた議論を行う。	障害福祉課	自立支援協議会におけ る定期的な報告・議論 の実施		年間2回以上				
					図ります。		R7 (予定)	・障害者等安心生活支援事業により、夜間 休日の相談受付及び緊急時の受入を行う。 ・拠点等運営者に対し、自立支援協議会へ の定期的な状況報告を求め、機能の維持・ 向上に向けた議論を行う。	障害福祉課	自立支援協議会におけ る定期的な報告・議論 の実施		年間2回以上				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	移動支援事業の委託	障害福祉課	移動支援利用者数	人	70 (6期障害福祉 計画)	52	Δ	コロナの影響による利用者数の減	
								日中一時支援事業の委託	障害福祉課	日中一時支援利用者数 (人/月)	人	51 (6期障害福祉 計画)	76	0		
								意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	5 (6期障害福祉 計画)	13	0		
								日常生活用具の給付(住宅改修を含む)	障害福祉課	日常生活用具給付件数	件	1,262 (6期障害福祉 計画)	1,256	0		
							R4 (予定)	移動支援事業の委託	障害福祉課	移動支援利用者数	人	71 (6期障害福祉 計画)				
								日中一時支援事業の委託	障害福祉課	日中一時支援利用者数 (人/月)	人	58 (6期障害福祉 計画)				
					地域で暮らす	-		意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	5 (6期障害福祉 計画)				
					障がいのある 人の自立・日 常生活の支			日常生活用具の給付(住宅改修を含む)	障害福祉課	日常生活用具給付件数	件	1,311 (6期障害福祉 計画)	/			
					援、および介 護者の負担の 軽減のため、		R5 (予定)	移動支援事業の委託	障害福祉課	移動支援利用者数	人	72 (6期障害福祉 計画)	/			
28	1 地域で の自立生	(3)福祉 サービス の充実と	②地域生 活支援事	地域生活 支援事業	個々のニーズ に合った移動	_		日中一時支援事業の委託	障害福祉課	日中一時支援利用者数 (人/月)	人	66 (6期障害福祉 計画)				
20	活への支 援の推進	支援施設 の整備	業の充実	の推進	支援や意思疎 通支援(手話 通訳派遣)、日			意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	5 (6期障害福祉 計画)				
					中一時支援、 日常生活用具			日常生活用具の給付(住宅改修を含む)	障害福祉課	日常生活用具給付件数	件	1,363 (6期障害福祉 計画)				
					給付などの地 域生活支援事 業の推進を図		R6 (予定)	移動支援事業の委託	障害福祉課	移動支援利用者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
					ります。			日中一時支援事業の委託	障害福祉課	日中一時支援利用者数 (人/月)	人	(7期障害福祉 計画で規定)	/			
								意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								日常生活用具の給付(住宅改修を含む)	障害福祉課	日常生活用具給付件数	件	(7期障害福祉 計画で規定)				
							R7 (予定)	移動支援事業の委託	障害福祉課	移動支援利用者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								日中一時支援事業の委託	障害福祉課	日中一時支援利用者数 (人/月)	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								日常生活用具の給付(住宅改修を含む)	障害福祉課	日常生活用具給付件数	件	(7期障害福祉 計画で規定)	/			

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	慢性疾病にかかっていることにより長期に わたり療養を必要とする児童に対して、日 常生活用具を給付することにより、日常生 活の便宜を図る。	障害福祉課	申請件数2件以上	件	2	0	Δ		
		(a) t= ti			小児慢性特 定疾患児に特		R4 (予定)	慢性疾病にかかっていることにより長期に わたり療養を必要とする児童に対して、日 常生活用具を給付することにより、日常生 活の便宜を図る。	障害福祉課	申請件数2件以上	件	2				
29	活への支	(3)福祉 サービス の充援施 の整備	②地域生 活支援事 業の充実	小児 特定疾 日 リ リ リ リ の 用 リ リ リ の 用 リ リ リ リ リ リ リ リ リ	殊寝台等の日 常生活用具を 給付することに より、日常生活	-	R5 (予定)	慢性疾病にかかっていることにより長期に わたり療養を必要とする児童に対して、日 常生活用具を給付することにより、日常生 活の便宜を図る。	障害福祉課	申請件数2件以上	件	2				
		12 910			の便宜を図ります。		R6 (予定)	慢性疾病にかかっていることにより長期に わたり療養を必要とする児童に対して、日 常生活用具を給付することにより、日常生 活の便宜を図る。	障害福祉課	申請件数2件以上	件	2				
							R7 (予定)	慢性疾病にかかっていることにより長期に わたり療養を必要とする児童に対して、日 常生活用具を給付することにより、日常生 活の便宜を図る。	障害福祉課	申請件数2件以上	件	2				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	1歳6か月児健康診査	健康課	健診受診率	%	96	94.1	O		
								3歳児健康診査	健康課	健診受診率	%	95	94.0	0		
								発達相談支援事業(個別・集団)	健康課	開催日数	В	-	48	0	新型コロナウイルス感染症対策のため、集団による発達相談支援を中止した。	感染予防対策の必要性と幼児人口の 減少により、年齢の近い小グループを 作ることが困難な状況であることから 集団による事業を廃止する。
								発達相談支援事業(個別・集団)	健康課	幼児健診からつながっ た人数	,	_	25	0		
						-	R4 (予定)	1歳6か月児健康診査	健康課	健診受診率	%	96				
								3歳児健康診査	健康課	健診受診率	%	95				
								発達相談支援事業 (個別・集団)	健康課	開催日数	B	-				
								発達相談支援事業(個別・集団)	健康課	幼児健診からつながっ た人数	,	-				
					新生児訪問、 乳児育児相 談、1歳6か月		R5 (予定)	1歳6か月児健康診査	健康課	健診受診率	%	96				
30	1 地域で の自立生	(4)保健・ 医療サー		母子保健 事業の推	および3歳児 健康診査の際 に医師等によ る内科診察・健 康相談等を行	: _		3歳児健康診査	健康課	健診受診率	%	95				
	活への支援の推進		の体制の 充実	進	い、疾病や精神・運動発達 の遅れを早期 に発見して、事			発達相談支援事業(個別・集団)	健康課	開催日数	B	-				
					後指導・健康 相談の充実を 図ります。			発達相談支援事業 (個別・集団)	健康課	幼児健診からつながっ た人数	Д	-				
							R6 (予定)	1歳6か月児健康診査	健康課	健診受診率	%	96				
								3歳児健康診査	健康課	健診受診率	%	95				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位 目標値・見込値	生 実績値 自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
								発達相談支援事業(個別・集団)	健康課	開催日数	B –			
								発達相談支援事業 (個別・集団)	健康課	幼児健診からつながっ た人数	Д –			
							R7 (予定)	1歳6か月児健康診査	健康課	健診受診率	% 96			
								3歲児健康診査	健康課	健診受診率	% 95			
								発達相談支援事業(個別・集団)	健康課	開催日数	日 -			
								発達相談支援事業 (個別・集団)	健康課	幼児健診からつながっ た人数	Д -			

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイ ルの配布	-	_	実施	0	子ども発達センター、各学 校、障害福祉課窓口で配布	
								関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ		年1回実施	1	0		内容の改定について翌年度以降に検 討
					障がいのあ		R4 (予定)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイ ルの配布	-	-				
					る児童やその 保護者が、年 代ごとや支援			関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	0	年1回実施				
31	の自立生	(4)保健・ 医療サー	①早期発 見・療育	ポートファ	機関ごとの支援を一貫して 継続的に受け		R5 (予定)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイ ルの配布	-	-				
31	活への支援の推進	ビスの充 実	の体制の 充実	イルの活 用	られるようにす るため、関係			関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	0	年1回実施				
					機関と連携を 図り、ライフサ ポートファイル		R6 (予定)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイ ルの配布	-	-				
					を活用します			関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	0	年1回実施				
							R7 (予定)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイ ルの配布	-	-				
								関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	回	年1回実施				
					発達障がい児および発達		R3 (実績)	児童福祉法に基づき、児童発達支援事業及び放課後等デイサービスを推進する。 ※サービスごとの利用者見込みは障害児福祉計画で規定。	子育て支援課	利用人数(人/月) 児童発達支援135人 放課後等デイサービス 190人	人・月	前年度実績以 上	児童発達支 援373人/月 放課後デイ 60人/月	0	放課後等の契約者は162名 と多かったが、療育回数は 少なかったため人数を下 回った。	令和4年度から事業所から児童発達 支援センターに移行し、療育の他、保 育所等訪問支援等地域に出ての支援 をしていくことに力を入れていく予定。
					障がいの発 がいの見童を 対象に、基本 的な生活習慣 や理解力、言		R4 (予定)	児童発達支援事業から児童発達支援セン ターへ移行。 放課後等デイサービスは廃止し、保育所等 訪問支援を開始。	障害福祉課	利用人数(人/月) 児童発達支援センター 135人 保育所等訪問は未定	人・月	前年度実績以上				
32	の自立生 活への支	(4)保健・ 医療サー ビスの充 実	①早期発 見・療育 の体制の 充実	療育相 談・指導 の実施	語、社会性を 習得できるよ う、療育・医療 相談、個別指	_	R5 (予定)	児童発達支援センター継続 保育所等訪問支援継続	障害福祉課	利用人数(人/月) 児童発達支援センター 135人 保育所等訪問は未定	人・月	前年度実績以上				
					導・グループ指導等個々に必要な指導や心支援を行い、心身の発達を促		R6 (予定)	児童発達支援センター継続 保育所等訪問支援継続	障害福祉課	利用人数(人/月) 児童発達支援センター 135人 保育所等訪問は未定	人・月	前年度実績以上				
					進・支援します。		R7 (予定)	児童発達支援センター継続 保育所等訪問支援継続	障害福祉課	利用人数(人/月) 児童発達支援センター 135人 保育所等訪問は未定	人・月	前年度実績以 上				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
		231-3				72.72	R3 (実績)	各種がん検診の実施(集団・個別) ※各がん検診の日数を合計している。	健康課	集団健(検)診実施日 数	日	102	100	0	新型コロナウイルス感染症 対策のため、胃がん・子宮頸 がん・乳がん集団検診を予	
								※個別検診は子宮頸がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診のみ	健康課	個別健(検)診の医療 機関数	箇所	23	23	0	約制にて実施した。その他、 会場での感染対策により環 境整備を図った。	
								特定健康診査の実施(集団・個別)	保険年金課	集団健診実施日数	目	30	30	0	1医療機関が令和2年度以降	
							D4		保険年金課	個別健診の医療機関数	箇所	16	15	0	受託不可	
							R4 (予定)	各種がん検診の実施 (集団・個別) ※各がん検診の日数を合計している。 ※個別検診は子宮頸がん検診、乳がん検	健康課	集団健(検)診実施日数	日	102				
								※ 前立腺がん検診のみ	健康課	個別健(検)診の医療 機関数	箇所	23				
								特定健康診査の実施(集団・個別)	保険年金課	集団健診実施日数	日	30				
							R5		保険年金課	個別健診の医療機関数	箇所	16				
					障がいがあっ ても受診しや すい環境づくり		(予定)	各種がん検診の実施(集団・個別) ※各がん検診の日数を合計している。 ※個別検診は子宮頸がん検診、乳がん検	健康課	集団健(検)診実施日数	日	102				
33		(4)保健・ 医療サー ビスの充	②保健サービス		を心がけ、各種がん検診および特定健康	-		診、前立腺がん検診のみ	健康課	個別健(検)診の医療機関数	箇所	23				
	援の推進	実	の充実	業の実施	診査等を受診し、自らの健康 管理に役立て ることができる			特定健康診査の実施(集団・個別)	保険年金課	集団健診実施日数	日	30				
					よう図ります。		R6		保険年金課	個別健診の医療機関数	箇所	16				
							(予定)	各種がん検診の実施(集団・個別) ※各がん検診の日数を合計している。 ※個別検診は子宮頸がん検診、乳がん検	健康課	集団健(検)診実施日数	日	102				
								診、前立腺がん検診のみ	健康課	個別健(検)診の医療 機関数	箇所	23				
								特定健康診査の実施(集団・個別)	保険年金課	集団健診実施日数	日	30				
							R7		保険年金課	個別健診の医療機関数	箇所	16				
							(予定)	各種がん検診の実施(集団・個別) ※各がん検診の日数を合計している。 ※個別検診は子宮頸がん検診、乳がん検	健康課	集団健(検)診実施日数	日	102				
								診、前立腺がん検診のみ	健康課	個別健(検)診の医療 機関数	箇所	23				
								特定健康診査の実施(集団・個別)	保険年金課	集団健診実施日数	日	30				
									保険年金課	個別健診の医療機関数	箇所	16				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	こども発達センター歯科健康診査 (年1回)	健康課	受診者数	人	30	6	Δ	新型コロナウイルス感染症 対策をふまえ、対象者を保育 園・幼稚園等での歯科健診	今後も対象を歯科健診受診歴のない
								歯科相談(来所・電話)の実施(随時)	健康課	相談件数	件	随時	1	Δ	受診歴が無いセンター通所 者に限定したことにより、受 診者減となった。	通所者とするため目標値を変更する。
							R4 (予定)	こども発達センター歯科健康診査 (年1回)	健康課	受診者数	人	30				
					障がい者			歯科相談(来所・電話)の実施(随時)	健康課	相談件数	件	随時				
34	1 地域で の自立生 活への支	(4)保健・ 医療サー	サービス	保健の推	(児)の口腔機 能を維持する ため、歯科保	_	R5 (予定)	こども発達センター歯科健康診査 (年1回)	健康課	受診者数	人	30		\setminus		
	援の推進	実	の充実	進	健指導や歯科 健康診査を実 施します。			歯科相談(来所・電話)の実施(随時)	健康課	相談件数	件	随時		\setminus		
					NEC & 9 °		R6 (予定)	こども発達センター歯科健康診査 (年1回)	健康課	受診者数	人	30				
								歯科相談(来所・電話)の実施(随時)	健康課	相談件数	件	随時				
							R7 (予定)	こども発達センター歯科健康診査 (年1回)	健康課	受診者数	人	30				
								歯科相談(来所・電話)の実施(随時)	健康課	相談件数	件	随時				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	「白井市新型インフルエンザ等対策行動計画」、「白井市新型インフルエンザ対応マニュアル」を常に最新なものとなるよう適宜見直すとともに、2年に1回は連絡訓練等必要な訓練を実施する。	健康課	発生時連絡訓練の実施	О	1	未実施	Δ	訓練は実施されていないが、 新型コロナウイルス感染症 による庁内の連絡体制や対 策本部の立ち上げなど実践 としての対応ができた。	
								・未発生時は、情報収集や事業所との常時 の連絡体制の確保に努める。 ・発生時は、ニーズを確認したうえで、支 援内容を速やかに検討し実施する。	障害福祉課	感染拡大があった場合、障がいのある人又は事業所への具体的支援を実施	-	実施	実施	0	報告を受け、必要な支援を 助言を行った。	
					障がいのある人等の生活に重大な影響		R4 (予定)	「白井市新型インフルエンザ等対策行動計画」、「白井市新型インフルエンザ対応マニュアル」を常に最新なものとなるよう適宜見直すとともに、2年に1回は連絡訓練等必要な訓練を実施する。	健康課	発生時連絡訓練を実施	回	1				
					をもたらす恐れがある感染症について、「白井市新型インフルエンザ等	,		・未発生時は、情報収集や事業所との常時 の連絡体制の確保に努める。 ・発生時は、ニーズを確認したうえで、支 援内容を速やかに検討し実施する。	障害福祉課	感染拡大があった場合、障がいのある人又 は事業所への具体的支援を実施	ı	実施				
35		医療サー	②保健 サービス	感染症の 拡大防止	対策行動計 画」、「白井市 新型インフルエ ンザ対応マ ニュアル」等に		R5 (予定)	「白井市新型インフルエンザ等対策行動計画」、「白井市新型インフルエンザ対応マニュアル」を常に最新なものとなるよう適宜見直すとともに、2年に1回は連絡訓練等必要な訓練を実施する。	健康課	発生時連絡訓練を実施	回	1				
33	活への支援の推進	ビスの充 実	の充実	及び発生 時の支援	基づき予防止に 努めます。また、重大な感染症の発生時			・未発生時は、情報収集や事業所との常時 の連絡体制の確保に努める。 ・発生時は、ニーズを確認したうえで、支 援内容を速やかに検討し実施する。	障害福祉課	感染拡大があった場合、障がいのある人又 は事業所への具体的支援を実施	ı	実施				
					には、障がい のある人や障害福祉サービス等事業所に 対する必要な		R6 (予定)	「白井市新型インフルエンザ等対策行動計画」、「白井市新型インフルエンザ対応マニュアル」を常に最新なものとなるよう適宜見直すとともに、2年に1回は連絡訓練等必要な訓練を実施する。	健康課		回	1				
					支援を迅速に行います。			・未発生時は、情報収集や事業所との常時 の連絡体制の確保に努める。 ・発生時は、ニーズを確認したうえで、支 援内容を速やかに検討し実施する。	障害福祉課	感染拡大があった場合、障がいのある人又 は事業所への具体的支援を実施	ı	実施				
							R7 (予定)	「白井市新型インフルエンザ等対策行動計画」、「白井市新型インフルエンザ対応マニュアル」を常に最新なものとなる。適宜見直すとともに、2年に1回は連絡訓練等必要な訓練を実施する。	健康課	発生時連絡訓練を実施する		1				
								・未発生時は、情報収集や事業所との常時 の連絡体制の確保に努める。 ・発生時は、ニーズを確認したうえで、支 援内容を速やかに検討し実施する。	障害福祉課	感染拡大があった場合、障がいのある人又 は事業所への具体的支援を実施	-	実施				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
		(4)保健・	③医療に	生活習慣	健(検)診の 後に、その結 果に応じた生		R3 (実績)	特定健診にて要医療と判定された人のうち、要治療域の値の人への受診勧奨	健康課	受診勧奨介入率	単位 %	100	100	(<u>B</u>	要治療と判定された者のうちパニックデータ値に該当した者に別途、報告書を作成し勧奨している。「要治療」と判定された場合の受診勧奨について、受診者全員に送付する結果通知にて掲載している。	
36	活への支	医療サー ビスの充 実	つなげる 支援の充 実	ニマルの	活習慣病予防に関する情報を提供し医療		R4 (予定)	特定健診にて要医療と判定された人のう ち、要治療域の値の人への受診勧奨	健康課	受診勧奨介入率	%	100				
	IX OVIEZE		^		につなげる支 援を行います。	,	R5 (予定)	特定健診にて要医療と判定された人のう ち、要治療域の値の人への受診勧奨	健康課	受診勧奨介入率	%	100				
							R6 (予定)	特定健診にて要医療と判定された人のう ち、要治療域の値の人への受診勧奨	健康課	受診勧奨介入率	%	100				
							R7 (予定)	特定健診にて要医療と判定された人のう ち、要治療域の値の人への受診勧奨	健康課	受診勧奨介入率	%	100	/			
							R3 (実績)	定例健康相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	1	1	0		
								電話・面談による相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	20	132	0		
					障がいのあ			訪問相談	健康課	訪問件数(延)	人	5	6	0		
					る人、難病☆ 患者およびそ		R4 (予定)	定例健康相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	1				
					の家族を対象 に、関係機関 等との連携に			電話・面談による相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	20				
					より健康問題 に関する相談 を実施し、適切			訪問相談	健康課	訪問件数(延)	人	5	/			
	1 地域で	(4)保健・	③医療に		な医療が受け られるよう支援		R5 (予定)	定例健康相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	1				
37	の自立生 活への支	医療サービスの充実	つなげる 支援の充	健康相談 の実施	します。また、 保健師等が障 がいのある	-		電話・面談による相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	20				
	援の推進	*	実		人、難病患者 の自宅や通所 している市内			訪問相談	健康課	訪問件数(延)	人	5				
					の事業所等を 訪問し、健康		R6 (予定)	定例健康相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	1				
					管理に必要な 相談・保健指 導や家族の健			電話・面談による相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	20	$\overline{/}$			
					康管理に必要 な相談を行い ます。			訪問相談	健康課	訪問件数(延)	人	5	_			
					Ф У 0		R7 (予定)	定例健康相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	1	$\overline{/}$			
								電話・面談による相談の実施	健康課	相談件数(延)	人	20	$\overline{/}$			
								訪問相談	健康課	訪問件数(延)	人	5	$\overline{/}$			

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
		73115			市民が病院 の場所や診療 時間、休診日、	42/11	R3 (実績)	医療機関に関する情報提供	健康課	3	0			O	広報、ホームページで情報 提供するとともに、健康カレンダーの全戸配布を実施。	
	1 地域で	(4)保健・		医療機関	急病時の対応などを知り、安		R4 (予定)	医療機関に関する情報提供	健康課							
38	の自立生 活への支 援の推進	医療サー ビスの充 実	つなげる 支援の充 実	桂起竿の	心して生活を 送れるよう、広 報紙、ホーム	-	R5 (予定)	医療機関に関する情報提供	健康課							
	及り定定				ページ、健康カレンダー等で 医療機関等の		R6 (予定)	医療機関に関する情報提供	健康課							
					情報を提供します。		R7 (予定)	医療機関に関する情報提供	健康課							
							R3 (実績)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイ ルの配布	-	_	実施	0	子ども発達センター、各学 校、障害福祉課窓口で配布	
								関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	П	年1回実施	1	0		内容の改定について翌年度以降に検 討
					障がいのあ		R4 (予定)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイ ルの配布	-	-				
					る児童やその 保護者が、年 代ごとや支援			関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	0	年1回実施				
39 【31	2 社会参 加の支	(1)障が い児の保	①早期療 育・保育	ライフサポートファ	機関ごとの支 援を一貫して 継続的に受け		R5 (予定)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイ ルの配布	-	-				
再 携】	援•促進	育・教育 の充実	の充実	イルの活用	られるようにす るため、関係			関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	0	年1回実施				
					機関と連携を 図り、ライフサ ポートファイル		R6 (予定)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイ ルの配布	-	-				
					を活用します			関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	回	年 1 回実施				
							R7 (予定)	ライフサポートファイルの配布	障害福祉課	ライフサポートファイ ルの配布	-	_				
								関係課にて打ち合わせ	障害福祉課	関係機関にて打ち合わせ	0	年 1 回実施				
					発達障がい 児および発達		R3 (実績)	児童福祉法に基づき、児童発達支援事業及び放課後等デイサービスを推進する。 ※サービスごとの利用者見込みは障害児福祉計画で規定。	子育で支援課	利用人数(人/月) 児童発達支援135人 放課後等デイサービス 190人	人・月	前年度実績以上	児童発達支 援373人/月 放課後デイ 60人/月	0	放課後等の契約者は162名 と多かったが、療育回数は 少なかったため人数を下 回った。	令和4年度から事業所から児童発達 支援センターに移行し、療育の他、保 育所等訪問支援等地域に出ての支援 をしていくことに力を入れていく予定。
					障がいの競を 対象に、基本 的な生活習慣 や理解力、言		R4 (予定)	児童発達支援事業から児童発達支援セン ターへ移行。 放課後等デイサービスは廃止し、保育所等 訪問支援を開始。	障害福祉課	利用人数(人/月) 児童発達支援センター 135人 保育所等訪問は未定	人・月	前年度実績以上				
40 【32 再 携】	2 社会参 加の支 援・促進	(1)障が い児の保 育・教育 の充実	①早期療育・保育 の充実	療育相 談・指導 の実施	語、社会性を 習得できるよ う、療育・医療 相談、個別指	-	R5 (予定)	児童発達支援センター継続 保育所等訪問支援継続	障害福祉課	利用人数(人/月) 児童発達支援センター 135人 保育所等訪問は未定	人・月	前年度実績以上				
					導・グループ指導等個々に必要な指導や心心で 要な指導や心心で では、心では、心では、心では、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、		R6 (予定)	児童発達支援センター継続 保育所等訪問支援継続	障害福祉課	利用人数(人/月) 児童発達支援センター 135人 保育所等訪問は未定	人・月	前年度実績以上				
					進・支援します。		R7 (予定)	児童発達支援センター継続 保育所等訪問支援継続	障害福祉課	利用人数(人/月) 児童発達支援センター 135人 保育所等訪問は未定	人・月	前年度実績以上				

通番	基本目標	施策の	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	- W.II	・目標値・見込値	実績値	自課評価	備考	今後の方針(改善点)
		方向			市内保育所等における障がい児の入所	以租	R3 (実績)	保育所での保育の実施	保育課	利用者数(人)	人	7	13	(選択)	手帳を有する児童 ※R3年度実績分から、市内 公立・私立保育所での障が い児受け入れ人数とする	R4年度11月から市内私立保育所1園 で障害児のインクルーシブ保育を開 始するため、更なる障がい児受け入 れ体制の充実を目指す
	2 社会参	(1)障が い児の保	①早期療	保育園における受	受け入れ体制 の充実に努 め、障がい児		R4 (予定)	保育所での保育の実施	保育課	利用者数(人)	人	7			手帳を有する児童	
41	加の支 援・促進	育・教育 の充実	育・保育 のの充実	け入れの 推進	が自立してい けるよう一人ひ	-	R5 (予定)	保育所での保育の実施	保育課	利用者数(人)	人	7			手帳を有する児童	
					とりの個性や 適性に応じた 保育を行いま		R6 (予定)	保育所での保育の実施	保育課	利用者数(人)	人	7			手帳を有する児童	
					す。		R7 (予定)	保育所での保育の実施	保育課	利用者数(人)	人	7			手帳を有する児童	
					一人ひとりの		R3 (実績)	市窓口での相談対応(随時)	教育支援課	相談支援利用者	人	50	60	©		
	0 404	(1)障が	②学校教		障がい、能力、 適性等に応じ た教育ができ		R4 (予定)	市窓口での相談対応(随時)	教育支援課	相談支援利用者	人	50				
42	2 社会参加の支援・促進	い児の保 育・教育 の充実	育(特別 支援教 育)の推	就学相談 の充実	るよう、就学指 導委員会など 相談体制の整	-	R5 (予定)	市窓口での相談対応(随時)	教育支援課	相談支援利用者	人	50				
		の元夫	進		備を図り、適切 な就学相談を		R6 (予定)	市窓口での相談対応(随時)	教育支援課	相談支援利用者	人	50				
					行います。		R7 (予定)	市窓口での相談対応(随時)	教育支援課	相談支援利用者	人	50	/			
							R3 (実績)	言語障がい改善のための通級による指導	教育支援課	通級指導教室利用者	人	25	41	©		
					言語に障が			通級指導教室に自家用車で通う児童の保護 者に対するガソリン代の補助(特別支援教育就学奨励費補助金)	学校政策課	対象者数	人	9	11	0		
					いのある児童が、ほとんどの		R4 (予定)	言語障がい改善のための通級による指導	教育支援課	通級指導教室利用者	人	25	/			
					授業を通常の 学級で受けな がら障がいの 状態に応じて			通級指導教室に自家用車で通う児童の保護 者に対するガソリン代の補助(特別支援教育就学奨励費補助金)	学校政策課	対象者数	Д	9				
	2 社会参	(1)障が	②学校教 育(特別	*************************************	特別な指導を受けることがで	:	R5 (予定)	言語障がい改善のための通級による指導	教育支援課	通級指導教室利用者	人	25				
43	加の支 援・促進	い児の保 育・教育 の充実	支援教 育)の推 進	通級指導 の充実	きる通級指導 教室の充実を 図るとともに、 他校に設置さ	-		通級指導教室に自家用車で通う児童の保護 者に対するガソリン代の補助(特別支援教育就学奨励費補助金)	学校政策課	対象者数	Д	9				
					れた通級指導 教室に自家用		R6 (予定)	言語障がい改善のための通級による指導	教育支援課	通級指導教室利用者	人	25	$\overline{\hspace{1em}}$			
					車で通う児童 の保護者にガ ソリン代の補 助を行います。			通級指導教室に自家用車で通う児童の保護 者に対するガソリン代の補助(特別支援教育就学奨励費補助金)	学校政策課	対象者数	人	9				
							R7 (予定)	言語障がい改善のための通級による指導	教育支援課	通級指導教室利用者	人	25				
								通級指導教室に自家用車で通う児童の保護 者に対するガソリン代の補助(特別支援教育就学奨励費補助金)	学校政策課	対象者数	Д	9				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	個別支援学級の設置	学校政策課	2つの障がい種(知的 学級及び自閉症・情緒 学級)を各小中学校に 設置予定。	校	14	14	0		
								個別支援学級介助員の配置	学校政策課	2つの障がい種(知的 学級及び自閉症・情緒 学級)を各小中学校に 設置予定。	人	25	23	0		
							R4 (予定)	個別支援学級の設置	学校政策課	2つの障がい種(知的 学級及び自閉症・情緒 学級)を各小中学校に 設置予定。	校	14				
					障がいの種			個別支援学級介助員の配置	学校政策課	2つの障がい種(知的 学級及び自閉症・情緒 学級)を各小中学校に 設置予定。	人	25				
44	2 社会参 加の支	(1)障が い児の保	②学校教育(特別 支援教	個別支援 学級(特 別支援学	類や程度に応じた教育ができるよう、施設・設備の充		R5 (予定)	個別支援学級の設置	学校政策課	2つの障がい種(知的 学級及び自閉症・情緒 学級)を各小中学校に 設置予定。	校	14				
**	援•促進	育・教育 の充実	育)の推進	級)の充実	実や学級の開設を図り、必要に応じて介助 員を配置しま			個別支援学級介助員の配置	学校政策課	2つの障がい種(知的 学級及び自閉症・情緒 学級)を各小中学校に 設置予定。	人	25				
					す 。		R6 (予定)	個別支援学級の設置	学校政策課	2つの障がい種(知的 学級及び自閉症・情緒 学級)を各小中学校に 設置予定。	校	14				
								個別支援学級介助員の配置	学校政策課	2つの障がい種(知的 学級及び自閉症・情緒 学級)を各小中学校に 設置予定。	人	25				
							R7 (予定)	個別支援学級の設置	学校政策課	2つの障がい種(知的 学級及び自閉症・情緒 学級)を各小中学校に 設置予定。	校	14				
								個別支援学級介助員の配置	学校政策課	2つの障がい種(知的 学級及び自閉症・情緒 学級)を各小中学校に 設置予定。	人	25				
					教職員の障 がい者(児)理 解を深めるた		R3 (実績)	年間計画に研修を位置づけ実施する。	教育支援課	実施回数	回	3	3	0		
	0 41 0 40	(1)障が	②学校教	***** = ~	め、研修等の 充実を図りま す。		R4 (予定)	年間計画に研修を位置づけ実施する。	教育支援課	実施回数	0	3				
45	加の文	い児の保 育・教育 の充実	育(特別 支援教 育)の推	教職員の 研修の充 実	また、個別支 援学級(特別 支援学級)の	-	R5 (予定)	年間計画に研修を位置づけ実施する。	教育支援課	実施回数	回	3				
		ツル大	進		担任について 各種研修を充 実させ、担当		R6 (予定)	年間計画に研修を位置づけ実施する。	教育支援課	実施回数	0	3				
					教諭の資質の 向上に努めま す。		R7 (予定)	年間計画に研修を位置づけ実施する。	教育支援課	実施回数	0	3				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値·見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	各学校ごとに計画を立てて、交流教育を行 う。	教育支援課	実施校数	校	14	14	0		
	0 41 0 40	(1)障が	③インク		各学校の計 画に基づき、 障がいのある		R4 (予定)	各学校ごとに計画を立てて、交流教育を行う。	教育支援課	実施校数	校	14				
46	2 社会参 加の支 援・促進	い児の保 育・教育 の充実	ルーシブ 教育シス テムの推	交流教育 の充実	児童・生徒と障がいのない児 ・生徒との交	-	R5 (予定)	各学校ごとに計画を立てて、交流教育を行 う。	教育支援課	実施校数	校	14				
		の元英	進		流教育を推進 します。		R6 (予定)	各学校ごとに計画を立てて、交流教育を行 う。	教育支援課	実施校数	校	14				
							R7 (予定)	各学校ごとに計画を立てて、交流教育を行 う。	教育支援課	実施校数	校	14	/			
					小中学校に おいて、障がい 者理解のた		R3 (実績)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14	14	0		
		(1)障が	③インク		め、ボランティ ア活動や福祉 活動などの充		R4 (予定)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14				
47	2 社会参 加の支 援・促進	い児の保育・教育の充実	教育シス	障がい者 理解の促 進	実を図るとともに、障がい者理解の学習や	-	R5 (予定)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14				
		の元夫	進		障がいのある 人との交流教育を進めるな		R6 (予定)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14				
					どの福祉教育を推進します。		R7 (予定)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14				
							R3 (実績)	学童保育所に入所した障がい児の保育の実 施	保育課	利用者数	Д	6	24	©	実数地は手帳を有する児童 のほか、支援級在籍児童を 含む。	学校等の関係機関との連携強化
		(1)障が		放課後児 童クラブ	指導員を加 配して障がい		R4 (予定)	学童保育所に入所した障がい児の保育の実施	保育課	利用者数	人	6			手帳を有する児童のほか、 支援級在籍児童	
48	2 社会参 加の支 援・促進	い児の保育・教育の充実	④放課後 対策の充 実	育)への 受け入れ	のある児童を 学童保育所で 受け入れ、健	-	R5 (予定)	学童保育所に入所した障がい児の保育の実 施	保育課	利用者数	人	6			手帳を有する児童のほか、 支援級在籍児童	
		V /儿天		体制の整 備	全育成を図り ます。		R6 (予定)	学童保育所に入所した障がい児の保育の実 施	保育課	利用者数	人	6			手帳を有する児童のほか、 支援級在籍児童	
							R7 (予定)	学童保育所に入所した障がい児の保育の実 施	保育課	利用者数	人	6			手帳を有する児童のほか、 支援級在籍児童	

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	放課後等デイサービス事業を推進する。 (指定事業所へ通所給付を支給することに より、事業の安定した運営、利用者負担の 軽減を図る。)	障害福祉課	延べ利用件数 (人・月)	,	1,415 (2期障害児福 祉計画)	1,444	0		
					特別支援学 校通学児など 障がいのある 小中高生に放		R4 (予定)	放課後等デイサービス事業を推進する。 (指定事業所へ通所給付を支給することに より、事業の安定した運営、利用者負担の 軽減を図る。)	障害福祉課	延べ利用件数 (人・月)	人	1,570 (2期障害児福 祉計画)				
49	2 社会参 加の支 援・促進	(1)障が い児の保 育・教育 の充実	④放課後 対策の充 実	放課後対 策事業の 実施	課後の活動場 所を提供する ため、指定放 課後等デイ	-	R5 (予定)	放課後等デイサービス事業を推進する。 (指定事業所へ通所給付を支給することに より、事業の安定した運営、利用者負担の 軽減を図る。)	障害福祉課	延べ利用件数 (人・月)	人	1,743 (2期障害児福 祉計画)				
					サービス事業 所へ障害児通 所給付費の支 給を行います。		R6 (予定)	放課後等デイサービス事業を推進する。 (指定事業所へ通所給付を支給することに より、事業の安定した運営、利用者負担の 軽減を図る。)	障害福祉課	延べ利用件数 (人・月)	人	3期障害児福祉 計画で規定				
							R7 (予定)	放課後等デイサービス事業を推進する。 (指定事業所へ通所給付を支給することに より、事業の安定した運営、利用者負担の 軽減を図る。)	障害福祉課	延べ利用件数 (人・月)	人	3期障害児福祉 計画で規定				
					市地域自立		R3 (実績)	市自立支援協議会就労支援部会での議論	障害福祉課	年間開催数		3回以上	5	0	就労部会2回、相談会1回 全体会2回	
				障がい者	支援協議会に 就労支援部会 を設置し、事業		R4 (予定)	市自立支援協議会就労支援部会での議論	障害福祉課	年間開催数	0	3回以上				
50	2 社会参 加の支 援・促進	(2)就労 の支援・ 促進	①一般就 労の促進	雇用への 理解の促	を設置し、事業 者も交えて議 論することなど により、障がい	-	R5 (予定)	市自立支援協議会就労支援部会での議論	障害福祉課	年間開催数	0	3回以上				
				進	者雇用につい ての事業者の 理解促進を図		R6 (予定)	市自立支援協議会就労支援部会での議論	障害福祉課	年間開催数	0	3回以上				
					ります。		R7 (予定)	市自立支援協議会就労支援部会での議論	障害福祉課	年間開催数	0	3回以上				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
		73				.,,,,,	R3 (実績)	自立支援協議会において関係機関との連携 強化を図る(職安・特支学校・工業団地協 議会など)	障害福祉課	年1回以上会議の開催	回	年1回以上	2	0		
								個別のケースを通じて、職安、特別支援学 校等と連携	障害福祉課	_	_	_	-	0		
								定期的に職安より障害者就労の情報提供を 受ける	障害福祉課	月1回事業の情報提供を 受ける	回	月1回以上	1	0		
								関係機関からの情報提供、連携	産業振興課	適宜対応	_	-	-	0	関係課との連携による対応	現状のまま継続
							R4 (予定)	自立支援協議会において関係機関との連携 強化を図る(職安・特支学校・工業団地協 議会など)	障害福祉課	年1回以上会議の開催	回	年1回以上			-	
								個別のケースを通じて、職安、特別支援学 校等と連携	障害福祉課	-	-	-				
					公共職業安			定期的に職安より障害者就労の情報提供を 受ける	障害福祉課	月1回事業の情報提供を 受ける	回	月1回以上				
					定所(ハローワーク)や障害者就業・生活	F		関係機関からの情報提供、連携	産業振興課	適宜対応	_	-			関係課との連携による対応	
					支援センターとの連携を推進・強化し、相談と	-	R5 (予定)	自立支援協議会において関係機関との連携 強化を図る(職安・特支学校・工業団地協 議会など)	障害福祉課	年1回以上会議の開催	回	年1回以上				
51	2 社会参 加の支	(2)就労 の支援・		連携の推	情報提供な ど、適切な対 応を図ります。	_		個別のケースを通じて、職安、特別支援学 校等と連携	障害福祉課	-	-	-				
01	援·促進	促進	労の促進	進・強化	また、特別支援学校、障害福祉サービス			定期的に職安より障害者就労の情報提供を 受ける	障害福祉課	月1回事業の情報提供を受ける	回	月1回以上				
					事業所、事業主等の関係機関と連携するこ			関係機関からの情報提供、連携	産業振興課	適宜対応	-	-			関係課との連携による対応	
					とにより、相談 や指導を行い ます。	ŧ	R6 (予定)	自立支援協議会において関係機関との連携 強化を図る(職安・特支学校・工業団地協 議会など)	障害福祉課	年1回以上会議の開催	回	年1回以上				
					0.70			個別のケースを通じて、職安、特別支援学 校等と連携	障害福祉課	-	-	-				
								定期的に職安より障害者就労の情報提供を 受ける	障害福祉課	月1回事業の情報提供を受ける	回	月1回以上	/			
								関係機関からの情報提供、連携	産業振興課	適宜対応	-	-			関係課との連携による対応	
							R7 (予定)	自立支援協議会において関係機関との連携 強化を図る(職安・特支学校・工業団地協 議会など)	障害福祉課	年1回以上会議の開催	0	年1回以上				
								個別のケースを通じて、職安、特別支援学校等と連携	障害福祉課	-	-	-				
								定期的に職安より障害者就労の情報提供を受ける	障害福祉課	月1回事業の情報提供を 受ける	0	月1回以上				
								関係機関からの情報提供、連携	産業振興課	適宜対応	-	-	/		関係課との連携による対応	

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					障がいのある 人の就労に関		R3 (実績)	委託相談事業所、障害者就業・生活支援センター、就労支援員が実事例を通じて連携	障害福祉課	連携の実施	_	-	実施	0		
					する相談に、 生活全般の問 題も含めて対		R4 (予定)	委託相談事業所、障害者就業・生活支援センター、就労支援員が実事例を通じて連携	障害福祉課	連携の実施	-	-				
52	2 社会参 加の支 援・促進		一 収 ル	就労・生 活支援機 能の整備	応・調整できる よう、市内委託 相談事業所や	-	R5 (予定)	委託相談事業所、障害者就業・生活支援センター、就労支援員が実事例を通じて連携	障害福祉課	連携の実施	-	-				
					障害者就業・ 生活支援セン ターとの連携		R6 (予定)	委託相談事業所、障害者就業・生活支援センター、就労支援員が実事例を通じて連携	障害福祉課	連携の実施	-	-				
					の充実を図り ます。		R7 (予定)	委託相談事業所、障害者就業・生活支援センター、就労支援員が実事例を通じて連携	障害福祉課	連携の実施	-	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	就労支援員の配置	障害福祉課	就労支援員の配置	人	1	1	0		
								職場実習奨励金の交付	障害福祉課	職場実習奨励金の交付	件	2件以上	10	0		
								市役所での職場実習の実施	障害福祉課	職場実習の実施	回	1回以上	0	Δ	学校宛に案内はしたが希望 者がいなかったため	
								チャレンジドオフィスの実施	障害福祉課	チャレンジドオフィス の実施	-	_	実施	0		
							R4 (予定)	就労支援員の配置	障害福祉課	就労支援員の配置	人	1				
								職場実習奨励金の交付	障害福祉課	職場実習奨励金の交付	件	2件以上				
					就労支援員を設置し、一般	ţ.		市役所での職場実習の実施	障害福祉課	職場実習の実施	0	1回以上				
					就労に向けた 相談に応じま す。また、チャ			チャレンジドオフィスの実施	障害福祉課	チャレンジドオフィス の実施	-	-				
					レンジドオフィ スで知的障が		R5 (予定)	就労支援員の配置	障害福祉課	就労支援員の配置	人	1				
E0	2 社会参		①一般就	一般就労	い者・精神障 がい者を雇用 し業務を行うこ			職場実習奨励金の交付	障害福祉課	職場実習奨励金の交付	件	2件以上				
53	加の支 援・促進	の支援・ 促進	労の促進	の支援	とで一般就労 へ向けた支援 を行い、特別	-		市役所での職場実習の実施	障害福祉課	職場実習の実施	0	1回以上				
					支援学校の生 徒や障害者就			チャレンジドオフィスの実施	障害福祉課	チャレンジドオフィス の実施	-	-				
					労支援事業所 へ通所する人 に対し職場実		R6 (予定)	就労支援員の配置	障害福祉課	就労支援員の配置	人	1				
					習の機会を提供します。			職場実習奨励金の交付	障害福祉課	職場実習奨励金の交付	件	2件以上				
								市役所での職場実習の実施	障害福祉課	職場実習の実施	0	1回以上				
								チャレンジドオフィスの実施	障害福祉課	チャレンジドオフィス の実施	-	-				
							R7 (予定)	就労支援員の配置	障害福祉課	就労支援員の配置	人	1				
								職場実習奨励金の交付	障害福祉課	職場実習奨励金の交付	件	2件以上				
								市役所での職場実習の実施	障害福祉課	職場実習の実施	0	1回以上				
								チャレンジドオフィスの実施	障害福祉課	チャレンジドオフィス の実施	-	_				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	障がいのある人の雇用の推進	総務課	法定雇用率以上の雇用 (法定雇用率経過措置の 値)	%	市長部局 2.6% 教育委員会 2.5%	市長部局 3.03% 教育委員会 3.19%	©		引き続き、現行の対応を継続する。
				公共機関	市役所、図書館などの公共施設において、	:	R4 (予定)	障がいのある人の雇用の推進	総務課	法定雇用率以上の雇用 (法定雇用率経過措置の 値)	%	市長部局 2.6% 教育委員会 2.5%				
54	2 社会参 加の支 援・促進	(2)就労 の支援・ 促進	①一般就 労の促進	は における 障がい者 雇用の推	障がいのある 人の雇用を推	-	R5 (予定)	障がいのある人の雇用の推進	総務課	法定雇用率以上の雇用 (法定雇用率経過措置の 値)	%	市長部局 2.6% 教育委員会 2.5%				
				Æ	用に努めます。		R6 (予定)	障がいのある人の雇用の推進	総務課	法定雇用率以上の雇用 (法定雇用率経過措置の 値)	%	市長部局 2.6% 教育委員会 2.5%				
							R7 (予定)	障がいのある人の雇用の推進	総務課	法定雇用率以上の雇用 (法定雇用率経過措置の 値)	%	市長部局 2.6% 教育委員会 2.5%				
					福祉的就労		R3 (実績)	・福祉作業所の運営(指定管理) ・市内外の就労継続支援事業所の情報提供	障害福祉課	福祉作業所の利用者数 が一定数を確保	人/月	前年実績以上	20	0		引き続きモニタリングを通して運営状 況を確認し、サービスの向上に努め る。
				-t- 224 6/m 6+	の機会を拡大 するため、市福 祉作業所にお ける就労継続	i	R4 (予定)	・福祉作業所の運営(指定管理) ・市内外の就労継続支援事業所の情報提供	障害福祉課	福祉作業所の利用者数 が一定数を確保	人/月	前年実績以上				
55	2 社会参 加の支 援・促進	(2)就労 の支援・ 促進	②福祉的 就労の促 進	就労継続 支援事業 の利用促 進	支援事業を運 営するととも に、市内外の	-	R5 (予定)	・福祉作業所の運営(指定管理) ・市内外の就労継続支援事業所の情報提供	障害福祉課	福祉作業所の利用者数 が一定数を確保	人/月	前年実績以上				
					就労継続支援 事業所の情報 を積極的に提 供し、利用を促		R6 (予定)	・福祉作業所の運営(指定管理) ・市内外の就労継続支援事業所の情報提供	障害福祉課	福祉作業所の利用者数 が一定数を確保	人/月	前年実績以上				
					進します。		R7 (予定)	・福祉作業所の運営(指定管理) ・市内外の就労継続支援事業所の情報提供	障害福祉課	福祉作業所の利用者数 が一定数を確保	人/月	前年実績以上				
					白井市障害 者就労施設等 からの物品等		R3 (実績)	調達方法の内容及び実績の公表 庁内での調達情報の提供	障害福祉課	実施の有無	_	-	実施	0		
					の調達方針の 内容を、調達 実績とともに公		R4 (予定)	調達方法の内容及び実績の公表 庁内での調達情報の提供	障害福祉課	実施の有無	_	-				
56	2 社会参 加の支 援・促進	(2)就労 の支援・ 促進	②福祉的 就労の促 進	「優先調 達」の推 進	表します。また、市の各部 課に市内就労	-	R5 (予定)	調達方法の内容及び実績の公表 庁内での調達情報の提供	障害福祉課	実施の有無	-	-				
					施設等が供給 できる物品等 について情報		R6 (予定)	調達方法の内容及び実績の公表 庁内での調達情報の提供	障害福祉課	実施の有無	-	-				
					提供し、物品 等調達額の増 加に努めま		R7 (予定)	調達方法の内容及び実績の公表 庁内での調達情報の提供	障害福祉課	実施の有無	-	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	福祉タクシー事業の推進、交付枚数の検討	障害福祉課	配布人数	人	-	317	0		
								移動支援事業の推進	障害福祉課	実利用者数	人	70 (6期障害福祉 計画)	52	Δ		
								意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	手話通訳・要約筆記者 派遣事業実利用者数	人	5 (6期障害福祉 計画)	13	0	手話通訳利用者11 要約筆記者派遣利用者2	
								福祉車両の貸出し	障害福祉課	貸出回数	回	-	115	0		
								外出支援サービス事業の実施	社会福祉協議会	サービス利用者数	人	前年数値	33	0		今後の実施について、関係各課と検討していく。
							R4 (予定)	福祉タクシー事業の推進、交付枚数の検討	障害福祉課	配布人数	人	-				
								移動支援事業の推進	障害福祉課	実利用者数	人	71 (6期障害福祉 計画)				
								意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	手話通訳・要約筆記者 派遣事業実利用者数	人	5 (6期障害福祉 計画)				
								福祉車両の貸出し	障害福祉課	貸出回数	回	-				
					障がいのあ	-		外出支援サービス事業の実施	社会福祉協議会	サービス利用者数	人	前年数値				
					る人の外出機会を拡大するため、福祉タク		R5 (予定)	福祉タクシー事業の推進、交付枚数の検討	障害福祉課	配布人数	人	-				
		(0) A 15	①外出、コ		シー事業や地域生活支援事業の移動支援			移動支援事業の推進	障害福祉課	実利用者数	人	72 (6期障害福祉 計画)				
57	2 社会参 加の支 援・促進	(3)合種 活動の支 援・促進		外出支援 対策の推 進	事業・意思疎通支援事業の推進のほか、	-		意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	手話通訳・要約筆記者 派遣事業実利用者数	人	5 (6期障害福祉 計画)				
			连		福祉車両の貸し出しや通院の送迎など地			福祉車両の貸出し	障害福祉課	貸出回数	回	-		/_		
					域のニーズに 合ったサービ スの推進を図 ります。	-	D.C.	外出支援サービス事業の実施	社会福祉協議会	サービス利用者数	人	前年数値		/_		
					7490		R6 (予定)	福祉タクシー事業の推進、交付枚数の検討	障害福祉課	配布人数	人	-		/_		
								移動支援事業の推進	障害福祉課	実利用者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)		/_		
								意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	手話通訳・要約筆記者 派遣事業実利用者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)		/_		
								福祉車両の貸出し	障害福祉課	貸出回数	0	-		/_		
								外出支援サービス事業の実施	社会福祉協議会	サービス利用者数	人	前年数值	/			

通	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R7 (予定)	福祉タクシー事業の推進、交付枚数の検討	障害福祉課	配布人数	人	-				
								移動支援事業の推進	障害福祉課	実利用者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	手話通訳・要約筆記者 派遣事業実利用者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								福祉車両の貸出し	障害福祉課	貸出回数	回	-				
								外出支援サービス事業の実施	社会福祉協議会	サービス利用者数	人	前年数値				
					障がいのあ		R3 (実績)	・コミュニティバスの運行。 ・白井市地域公共交通網形成計画に基づき、運行サービスの見直しを進める。	都市計画課	年間運行日数	日	日曜・祝休 日、年末年始 を除く毎日	293	0		
	2 社会参		①外出、コ ミュニケー		る人を含めた 交通弱者の日 常生活におけ る移動手段等		R4 (予定)	・コミュニティバスの運行。 ・白井市地域公共交通網形成計画に基づき、運行サービスの見直しを進める。	都市計画課	年間運行日数	日	日曜・祝休 日、年末年始 を除く毎日				
5	3 加の支 援・促進	活動の支 援・促進	ション支援	ティバスの 継続的な 運行	る移動手段等を確保するため、コミュニティバスの充実を	. –	R5 (予定)	コミュニティバスの運行	都市計画課	年間運行日数	B	日曜・祝休 日、年末年始 を除く毎日				
					図りながら継 続的に運行し ます。		R6 (予定)	コミュニティバスの運行	都市計画課	年間運行日数	B	日曜・祝休 日、年末年始 を除く毎日				
							R7 (予定)	コミュニティバスの運行	都市計画課	年間運行日数	B	日曜・祝休 日、年末年始 を除く毎日				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	7	13	0		
								手話奉仕員養成研修事業の実施	障害福祉課	養成講習修了見込者数	人	5 (6期障害福祉 計画)	3	Δ		
								障がい者支援として、ボランティア手話通 訳等を調整し派遣。	社会福祉協議会	必要な都度	人	前年度実績以上	15	0		引き続き。障害者のニーズに対応し、 社会参加への支援を継続する。
							R4 (予定)	意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	7				
					障がいのあ る人のニーズ			手話奉仕員養成研修事業の実施	障害福祉課	養成講習修了見込者数	人	5 (6期障害福祉 計画)	/			
					に合わせ、障害福祉サービスによる同行	_		障がい者支援として、ボランティア手話通 訳等を調整し派遣。	社会福祉協議会	必要な都度	人	前年度実績以上				
	- 11 0 4	(=) to TE	①外出、コ		援護、地域生 活支援事業の		R5 (予定)	意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	7				
		活動の支	ミュニケー ション支援 施策の推	動機会の	意思疎通支援 事業、ボラン ティア活動など	-		手話奉仕員養成研修事業の実施	障害福祉課	養成講習修了見込者数	人	5 (6期障害福祉 計画)	/			
			進		を活用して、支援員や手話通訳者等を派遣	_		障がい者支援として、ボランティア手話通 訳等を調整し派遣。	社会福祉協議会	必要な都度	人	前年度実績以上	\angle			
					し、さまざまな 活動に参加す		R6 (予定)	意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	7				
					る機会の提供 を図ります。			手話奉仕員養成研修事業の実施	障害福祉課	養成講習修了見込者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)	/			
						_		障がい者支援として、ボランティア手話通 訳等を調整し派遣。	社会福祉協議会	必要な都度	人	前年度実績以上	/			
							R7 (予定)	意思疎通支援事業の実施	障害福祉課	意思疎通支援利用者数	人	7	$\overline{/}$			
								手話奉仕員養成研修事業の実施	障害福祉課	養成講習修了見込者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
								障がい者支援として、ボランティア手話通 訳等を調整し派遣。	社会福祉協議会	必要な都度	人	前年度実績以上	/			

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	地域活動支援センター講座の開催	障害福祉課	地域活動支援センター 利用申請者数	人	70	54	Δ		
								千葉県障害者スポーツ大会への参加	障害福祉課	参加人数	人	1	0	Δ	コロナの影響により大会中止	
								千葉県身体障害者作品展への参加	障害福祉課	出品数	点	34	22	Δ		
								総合型地域スポーツクラブ活動場所の確保	生涯学習課	活動実施回数	回	51	0	×	コロナの影響により開催中止	
							R4 (予定)	地域活動支援センター講座の開催	障害福祉課	地域活動支援センター 利用者数	人	70				
								千葉県障害者スポーツ大会への参加	障害福祉課	参加人数	人	1				
					障がいのあ			千葉県身体障害者作品展への参加	障害福祉課	出品数	点	34				
					る人も気軽に 参加しやすい			総合型地域スポーツクラブ活動場所の確保	生涯学習課	活動実施回数	回	51				
					行事・講座・教 室の開催、指 導者の育成、		R5 (予定)	地域活動支援センター講座の開催	障害福祉課	地域活動支援センター 利用者数	人	70				
60	2 社会参 加の支	(3)各種 活動の支	②スポー ツ・文化芸	文化等活	学校体育施設 の開放、サー クル活動への	_		千葉県障害者スポーツ大会への参加	障害福祉課	参加人数	人	1				
	援·促進	援·促進	術活動等 の促進	動の支 援・促進	参加相談など を行い、障がい			千葉県身体障害者作品展への参加	障害福祉課	出品数	点	34				
					のある人のス ポーツ・文化芸 術・レクリエー			総合型地域スポーツクラブ活動場所の確保	生涯学習課	活動実施回数	0	51				
					ション活動を支援・促進しま す。		R6 (予定)	地域活動支援センター講座の開催	障害福祉課	地域活動支援センター 利用者数	人	70				
								千葉県障害者スポーツ大会への参加	障害福祉課	参加人数	人	1				
								千葉県身体障害者作品展への参加	障害福祉課	出品数	点	34		/_		
								総合型地域スポーツクラブ活動場所の確保	生涯学習課	活動実施回数	回	51	/_	/_		
							R7 (予定)	地域活動支援センター講座の開催	障害福祉課	地域活動支援センター 利用者数	人	70	/	/_		
								千葉県障害者スポーツ大会への参加	障害福祉課	参加人数	人	1		/_		
								千葉県身体障害者作品展への参加	障害福祉課	出品数	点	34	/	/_		
								総合型地域スポーツクラブ活動場所の確保	生涯学習課	活動実施回数	回	51				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
					市と他団体と		R3 (実績)	ふれあい広場チャレンジパーソンスポーツ の開催	障害福祉課	障がい当事者の参加数	人	56	0	×	コロナの影響により大会中止	
			@ 7 +8	「ふれあい	の共同で開催 している「ふれ あい広場チャ		R4 (予定)	ふれあい広場チャレンジパーソンスポーツ の開催	障害福祉課	障がい当事者の参加数	人	56				
61	2 社会参 加の支 援・促進	(3)各種 活動の支 援・促進	②スポー ツ·文化芸 術活動等	広場チャ レンジ パーソン	レンジパーソン スポーツ」への 障がい当事者	-	R5 (予定)	ふれあい広場チャレンジパーソンスポーツ の開催	障害福祉課	障がい当事者の参加数	人	56				
	1次 风压	IX IV.E	の促進	スポーツ」 の推進	の参加を促進 し、社会参加		R6 (予定)	ふれあい広場チャレンジパーソンスポーツ の開催	障害福祉課	障がい当事者の参加数	人	56				
					の実現を図ります。		R7 (予定)	ふれあい広場チャレンジパーソンスポーツ の開催	障害福祉課	障がい当事者の参加数	人	56				
					障害者地域		R3 (実績)	障害者地域活動支援センター・地域福祉センターの部屋の貸し出し	障害福祉課	障がい者団体の利用時間	時間	1772	1,142	Δ	コロナの影響により利用者の減少	
			③当事者		活動支援センター、地域福祉		R4 (予定)	障害者地域活動支援センター・地域福祉センターの部屋の貸し出し	障害福祉課	障がい者団体の利用時間	時間	1772				
62	2 社会参 加の支 援・促進	(3)各種 活動の支 援・促進	団体等の 育成・支 援	障がい者 団体の育 成・支援	センターを中心 として、障がい 者関連団体の	-	R5 (予定)	障害者地域活動支援センター・地域福祉センターの部屋の貸し出し	障害福祉課	障がい者団体の利用時間	時間	1772				
			抜		活動の場の提供や育成を図ります。		R6 (予定)	障害者地域活動支援センター・地域福祉センターの部屋の貸し出し	障害福祉課	障がい者団体の利用時間	時間	1772				
					929.		R7 (予定)	障害者地域活動支援センター・地域福祉センターの部屋の貸し出し	障害福祉課	障がい者団体の利用時間	時間	1772				
							R3 (実績)	自発的活動支援事業の支援	障害福祉課	活動実施の有無	_	有	有	0		
								白井市心身障害者福祉連絡協議会への支援	障害福祉課	活動実施の有無	_	有	有	0		
							R4 (予定)	自発的活動支援事業の支援	障害福祉課	活動実施の有無	-	有				
								白井市心身障害者福祉連絡協議会への支援	障害福祉課	活動実施の有無	-	有				
63	2 社会参 加の支	(3)各種 活動の支	団体等の	団体間のネットワー	当事者団体 相互の連携の 強化とネット	_	R5 (予定)	自発的活動支援事業の支援	障害福祉課	活動実施の有無	-	有				
"	援·促進	援·促進	育成·支援	クづくりの 支援	ワークづくりを 支援します。			白井市心身障害者福祉連絡協議会への支援	障害福祉課	活動実施の有無	-	有				
							R6 (予定)	自発的活動支援事業の支援	障害福祉課	活動実施の有無	-	有				
								白井市心身障害者福祉連絡協議会への支援	障害福祉課	活動実施の有無	-	有				
							R7 (予定)	自発的活動支援事業の支援	障害福祉課	活動実施の有無	-	有				
								白井市心身障害者福祉連絡協議会への支援	障害福祉課	活動実施の有無	_	有				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	障害者差別解消法の周知・啓発	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-	実施	0		
								広報誌やHPによる障がい理解のための情報 提供	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-	実施	0		
								各種講座やサマースクール開催時の周知・ 啓発	社会福祉協議会	講座開催回数		前年値	未実施	×	新型コロナウイルス感染症 の影響により中止	若年層への福祉啓発と人材育成に向 けて継続的に実施する。
							R4 (予定)	障害者差別解消法の周知・啓発	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-	/			
					市民に障が			広報誌やHPによる障がい理解のための情報 提供	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-				
					いや障がいの ある人への理 解のための情			各種講座やサマースクール開催時の周知・ 啓発	社会福祉協議会	講座開催回数	0	前年値				
	3 快適で				報を、広報紙、 ホームページ 等への掲載や		R5 (予定)	障害者差別解消法の周知・啓発	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-				
64	人にやさし いまちづく	(1)福祉 活動の促 進	①啓発活 動の充実	理解の啓 発推進	講演会・研修 会等の開催、	-		広報誌やHPによる障がい理解のための情報 提供	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-		\setminus		
	りの推進				福祉サマース クールなどに よって提供し、			各種講座やサマースクール開催時の周知・ 啓発	社会福祉協議会	講座開催回数	0	前年値				
					理解について の普及啓発の 推進を図りま		R6 (予定)	障害者差別解消法の周知・啓発	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-				
					す。			広報誌やHPによる障がい理解のための情報 提供	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-				
								各種講座やサマースクール開催時の周知・ 啓発	社会福祉協議会	講座開催回数	0	前年値				
							R7 (予定)	障害者差別解消法の周知・啓発	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-				
								広報誌やHPによる障がい理解のための情報 提供	障害福祉課	広報・HP等による実施	-	-				
								各種講座やサマースクール開催時の周知・ 啓発	社会福祉協議会	講座開催回数	0	前年値				
							R3 (実績)	障害者週間行事の開催 障害者週間について広報紙やHPで広報する	障害福祉課	行事開催の有無 広報の有無	-	-	-	Δ	障害者週間についてHP、広報に掲載。行事までは実施せず	
	2 M'A'				障害者週間 (12月3日~9		R4 (予定)	障害者週間行事の開催 障害者週間について広報紙やHPで広報する	障害福祉課	行事開催の有無 広報の有無	-	-				
65	いまりノく	(1)福祉 活動の促 准	①啓発活 動の充実	障害者週 間行事の 開催	日)に合わせ て、障害者週 間行事の開催	-	R5 (予定)	障害者週間行事の開催 障害者週間について広報紙やHPで広報する	障害福祉課	行事開催の有無 広報の有無	-	-	$\overline{}$			
	りの推進	~		NA IE	に取り組みます。		R6 (予定)	障害者週間行事の開催 障害者週間について広報紙やHPで広報する	障害福祉課	行事開催の有無 広報の有無	-	-	$\overline{}$			
							R7 (予定)	障害者週間行事の開催 障害者週間について広報紙やHPで広報する	障害福祉課	行事開催の有無 広報の有無	-	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	障害理解に関する研修の実施	総務課 障害福祉課	年度1回		1	1	©	新人研修にて実施	
								障害理解に関する文書の通知	障害福祉課	文書の通知	回	1	0	Δ		
								夏季研修会での講座の開催	教育支援課	研修回数	回	1	1	0		
								各学校で年間計画を立て研修を実施	教育支援課	実施校数	校	14	14	0		
							R4 (予定)	障害理解に関する研修の実施	総務課 障害福祉課	年度1回	0	1				
								障害理解に関する文書の通知	障害福祉課	文書の通知	回	1				
								夏季研修会での講座の開催	教育支援課	研修回数	0	1				
								各学校で年間計画を立て研修を実施	教育支援課	実施校数	校	14				
					職員および 教職員を対象		R5 (予定)	障害理解に関する研修の実施	総務課 障害福祉課	年度1回	0	1				
66	3 快適で人にやさし	(1)福祉 活動の促	①啓発活	職員等の 研修機会	とした、障が い・障がいのあ る人に関する	_		障害理解に関する文書の通知	障害福祉課	文書の通知	0	1				
	いまちづく りの推進	進	動の充実	の充実	研修への参加の機会を設け、その充実を			夏季研修会での講座の開催	教育支援課	研修回数	0	1				
					図ります。			各学校で年間計画を立て研修を実施	教育支援課	実施校数	校	14				
							R6 (予定)	障害理解に関する研修の実施	総務課 障害福祉課	年度1回	0	1				
								障害理解に関する文書の通知	障害福祉課	文書の通知	回	1				
								夏季研修会での講座の開催	教育支援課	研修回数	0	1				
						-		各学校で年間計画を立て研修を実施	教育支援課	実施校数	校	14				
							R7 (予定)	障害理解に関する研修の実施	総務課 障害福祉課	年度1回	回	1	/			
								障害理解に関する文書の通知	障害福祉課	文書の通知	0	1				
								夏季研修会での講座の開催	教育支援課	研修回数	0	1				
								各学校で年間計画を立て研修を実施	教育支援課	実施校数	校	14				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
		73			小中学校において、障がい		R3 (実績)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14	14	0		
67	3 快適で				者理解のため、ボランティア活動や福祉活動などの充		R4 (予定)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14				
【47 再	人にやさし いまちづく りの推進	(1)福祉 活動の促 進	①啓発活 動の充実		実を図るとともに、障がい者理解の学習や	-	R5 (予定)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14				
掲】) **				障がいのある 人との交流教 育を進めるな		R6 (予定)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14				
					どの福祉教育を推進します。		R7 (予定)	各学校で障害者理解、福祉教育を指導	教育支援課	実施校数	校	14				
					ボランティア		R3 (実績)	各種講座の開催・ボランティア受給の調整	社会福祉協議会	参加者数・マッチング 数	人	前年値以上	1,003	0		新形コロナウイルス感染症の終息後は、さらなるボランティア活動の活性化を進める。
	3 快適で			ボランティ	活動や福祉 NPO 活動を 支援するととも		R4 (予定)	各種講座の開催・ボランティア受給の調整	社会福祉協議会	参加者数・マッチング 数	人	前年値以上				
68	人にやさしいまちづく	(1)福祉 活動の促 進	②ボラン ティア活動 の促進	マムいカ	に、ボランティ アを必要とする 人との間をつ	_	R5 (予定)	各種講座の開催・ボランティア受給の調整	社会福祉協議会	参加者数・マッチング 数	人	前年値以上				
	707征延			JA 10	なぐボランティ アセンターの 充実を図りま		R6 (予定)	各種講座の開催・ボランティア受給の調整	社会福祉協議会	参加者数・マッチング 数	人	前年値以上				
					す。		R7 (予定)	各種講座の開催・ボランティア受給の調整	社会福祉協議会	参加者数・マッチング 数	人	前年値以上				
					ボランティア		R3 (実績)	手話講座、音訳ボランティア養成講座、傾 聴講座、精神保健ボランティア養成講座等	社会福祉協議会	講座開催回数	回	前年値	20	0		講座の開催にあたっては、受講者の ニーズに沿った内容を開催する。
					センターなどに おいて障がい のある人とのコ			手話奉仕員養成研修の実施	障害福祉課	講習終了者数	人	5 (6期障害福祉 計画)	3	Δ		
					ミュニケーションの方法、人権擁護意識に		R4 (予定)	手話講座、音訳ボランティア養成講座、傾 聴講座、精神保健ボランティア養成講座等	社会福祉協議会	講座開催回数	回	前年値				
					ついての学習等専門的な研修等を行い、			手話奉仕員養成研修の実施	障害福祉課	講習終了者数	人	5 (6期障害福祉 計画)				
69	3 快適で人にやさし	(1)福祉 活動の促		ボランティ	多様なニーズ に対応できる ようボランティ	_	R5 (予定)	手話講座、音訳ボランティア養成講座、傾 聴講座、精神保健ボランティア養成講座等	社会福祉協議会	講座開催回数	回	前年値				
	いまちづく りの推進	進	の促進	プ アの育成	アの育成を図 ります。また、 活動しやすい			手話奉仕員養成研修の実施	障害福祉課	講習終了者数	人	5 (6期障害福祉 計画)				
					環境づくりを進 めながら、組織 的な活動に		R6 (予定)	手話講座、音訳ボランティア養成講座、傾 聴講座、精神保健ボランティア養成講座等	社会福祉協議会	講座開催回数	回	前年値				
					なっていくよう に支援し、地域 に根づいた継			手話奉仕員養成研修の実施	障害福祉課	講習終了者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				
					続的な活動の 促進を図りま す。		R7 (予定)	手話講座、音訳ボランティア養成講座、傾 聴講座、精神保健ボランティア養成講座等	社会福祉協議会	講座開催回数	0	前年値				
					, ,			手話奉仕員養成研修の実施	障害福祉課	講習終了者数	人	(7期障害福祉 計画で規定)				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
					広報紙「社協 しろい」やホー ムページ、ボラ ンティアセン		R3 (実績)	HP掲載、ボランティア情報誌作成年4回	社会福祉協議会	回数		HP/随時 情報紙/4回	4	0		
					ター情報紙で 障がい者ニー ズ等の紹介を		R4 (予定)	HP掲載、ボランティア情報誌作成年4回	社会福祉協議会	回数	0	HP/随時 情報紙/4回				
70	3 快適で 人にやさし いまちづく りの推進	(1)福祉 活動の促 進	②ボラン ティア活動 の促進	ボランティ ア情報の 充実	行い、住民啓 発とボランティ ア登録者の増 強を図ります。	-	R5 (予定)	HP掲載、ボランティア情報誌作成年4回	社会福祉協議会	回数	0	HP/随時 情報紙/4回				
					また、手話・朗 読等の障がい 者関連の各種 講座の開催に		R6 (予定)	HP掲載、ボランティア情報誌作成年4回	社会福祉協議会	回数	0	HP/随時 情報紙/4回				
					神座の開催に つき、広く情報 提供を図りま す。		R7 (予定)	HP掲載、ボランティア情報誌作成年4回	社会福祉協議会	回数	0	HP/随時 情報紙/4回				
					W == 1 A 1=		R3 (実績)	障がい者・高齢者等に関わるいきいきサロン等の実施。	社会福祉協議会	回数	0	前年值以上	71	0	新型コロナウイルス感染症 により5地区で未実施	新形コロナウイルス感染症の状況を 見極めながら段階的に活動を再開する。
	0 H ***			地域ぐる	地区社会福祉協議会(市内7地区)による「いきいきサ		R4 (予定)	障がい者・高齢者等に関わるいきいきサロン等の実施。	社会福祉協議会	回数	回	前年値以上				
71	3 快適で 人にやさし いまちづく りの推進	(1)福祉 活動の促 進	ティア活動	み福祉 ネットワー ク事業の	ロン」など、地域の特性を活かした地域ぐる	-	R5 (予定)	障がい者・高齢者等に関わるいきいきサロン等の実施。	社会福祉協議会	回数	0	前年値以上				
	907推進			促進	み福祉ネット ワークの促進 を図ります。		R6 (予定)	障がい者・高齢者等に関わるいきいきサロン等の実施。	社会福祉協議会	回数	0	前年值以上				
							R7 (予定)	障がい者・高齢者等に関わるいきいきサロン等の実施。	社会福祉協議会	回数	0	前年值以上				
							R3 (実績)	公園施設や遊具の機能維持を図る (R2年度策定の公園施設長寿命化計画に基づく)	都市計画課	-	-	-	7施設	©		
	0. 林淬不	(2)バリア	→ ₩ 111		障がいのあ る人を含めた		R4 (予定)	公園施設や遊具の機能維持を図る (R3年度策定の公園施設長寿命化計画に基づく)	都市計画課	-	-	-				
72	3 快適で 人にやさし いまちづく りの推進	フリー、ユ ニバーサ ルデザイ	①外出環 境の整備 (福祉のま ちづくり)	都市公園 の整備	すべての利用 者が、安全で 快適に利用で きる都市公園	-	R5 (予定)	公園施設や遊具の機能維持を図る (R4年度策定の公園施設長寿命化計画に基づく)	都市計画課	-	-	-				
) 07 IE/E	ンの推進			の環境整備を推進します。		R6 (予定)	公園施設や遊具の機能維持を図る (R5年度策定の公園施設長寿命化計画に基づく)	都市計画課	-	-	-				
							R7 (予定)	公園施設や遊具の機能維持を図る (R6年度策定の公園施設長寿命化計画に基づく)	都市計画課	-	-	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	建物の大規模な改修時に併せてパリアフリー化やユニパーサルデザインに配慮した整備とする。	公共施設マネジメント課	-	-	-		0	大規模な改修工事や設計なし	
					白什啶丝、			施設整備(南山中体育館) (※計画事業費は施設改修費全体額)	教育総務課	整備された施設数	-	1施設		0	令和3年度の工事以前にスロープや多目的トイレが整備済であり、その他の整備は実施していない。	整備済の施設の維持管理に努めることとする。
					身体障がい 者等の自立と 積極的な社会 参加を支援・促		R4 (予定)	建物の大規模な改修時に併せてパリアフリー化やユニパーサルデザインに配慮した整備とする。	公共施設マネジ・メント課	-	-	-				
					進するため、誰もが利用する 建築物において、高齢者、障			施設整備(七次台中校舎・七次台小体育館)	教育総務課	整備された施設数	-	2施設 (累計3施 設)				
73	3 快適で 人にやさし いまちづく	(2)バリア フリー、ユ ニバーサ	①外出環 境の整備 (福祉のま	公共施設 のバリアフ リー、ユニ バーサル	害者等の移動 等の円滑化の 促進に関する	_	R5 (予定)	建物の大規模な改修時に併せてパリアフリー化やユニパーサルデザインに配慮した整備とする。	公共施設マネジメント課	-	-	-				
	りの推進	ルデザイ ンの推進	ちづくり)	デザイン の推進	法律(バリアフリー法)と千葉県福祉のまちづくり条例に基			施設整備(白井中柔剣道場・大山口中柔剣 道場・南山中柔剣道場) (※計画事業費は施設改修費全体額)	教育総務課	整備された施設数	-	3施設 (累計6施 設)				
					づき身体障が い者等が安全 に安心して利 用できるような		R6 (予定)	建物の大規模な改修時に併せてパリアフリー化やユニパーサルデザインに配慮した整備とする。	公共施設マネジ・メント	-	-	-				
					整備を推進します。			施設整備(池の上小校舎) (※計画事業費は施設改修費全体額)	教育総務課	整備された施設数	-	1施設 (累計7施 設)				
							R7 (予定)	建物の大規模な改修時に併せてパリアフリー化やユニパーサルデザインに配慮した整備とする。	公共施設マネジ・メント課	-	-	-				
								施設整備(桜台小校舎) (※計画事業費は施設改修費全体額)	教育総務課	整備された施設数	-	1施設 (累計8施 設)				
					千葉県福祉 のまちづくり条 例の対象とな		R3 (実績)	市窓口で協力の依頼	建築宅地課	-	-	-	実施	0		引き続きPRを実施してく
	3 快適で	(2)バリア	①外出環	民間建築	る公益的施設 等の新設や改 修を行う場合		R4 (予定)	市窓口で協力の依頼	建築宅地課	-	-	-				
74	人にやさし いまちづく りの推進	フリー、ユ ニバーサ ルデザイ	境の整備 (福祉のま ちづくり)	物におけ る福祉的 配慮の推	は、誰もが利 用しやすい施 設となるように	-	R5 (予定)	市窓口で協力の依頼	建築宅地課	-	-	-				
	クの正庭	ンの推進	5 2(9)	進	配慮の協力を お願いするとと もに、県が実		R6 (予定)	市窓口で協力の依頼	建築宅地課	-	-	-	$\overline{/}$			
					施する施策に 協力していきま す。		R7 (予定)	市窓口で協力の依頼	建築宅地課	-	-	-				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値·見込値	実績値	自課評価(選択)	備考	今後の方針(改善点)
		23 (~)			障がいのあ る人や高齢者 が道路を安全	72/11	R3 (実績)	歩道の新設	道路課	整備延長	m m	30	0	X	R3歩道整備工事(L=220m) が繰越(R4.9.30迄)となった ため。	計画通りの整備進捗に努める。
	o th 连云	(2)バリア	4 M U ™		に通行できる よう、歩道の新 設、視覚障が		R4 (予定)	歩道の新設	道路課	整備延長	m	355			2ケ年分(R3繰越・R4)のた め、「30」を「355」に変更。	
75	3 快適で 人にやさし いまちづく りの推進	フリー、ユ ニバーサ ルデザイ ンの推進	①外出環 境の整備 (福祉のま ちづくり)	交通安全 施設等の 整備	い者誘導ブ ロックの敷設、 歩道の段差や 勾配の改良、	-	R5 (予定)	歩道の新設	道路課	整備延長	m	30				
	7	ンの推進			音響式信号機 設置の要望等 を、関係機関と		R6 (予定)	歩道の新設	道路課	整備延長	m	30				
					協力しながら 計画的に推進 します。		R7 (予定)	歩道の新設	道路課	整備延長	m	30				
					障がいのあ る人が歩道を		R3 (実績)	パトロール等による歩道の点検	道路課	点検の実施	ı	実施の有無	実施	0	・職員によるパトロール ・小中学校PTA連絡協議会 との合同点検 ・千葉県主催のあるくパト ロールなどにより点検実施した。	点検を実施し歩行空間の確保に努め る。
76	3 快適で 人にやさし いまちづく	(2)バリア フリー、ユ ニバーサ	①外出環 境の整備	路上放置物等障害	安全に安心し て通行できるよ う、関係機関と 協力して不法		R4 (予定)	パトロール等による歩道の点検	道路課	点検の実施	-	実施の有無				
/0	いまちづく りの推進	ーハッ ルデザイ ンの推進	(福祉のま ちづくり)	物等障害 物の解消	占有物の撤去 を行うととも に、歩行空間		R5 (予定)	パトロール等による歩道の点検	道路課	点検の実施	-	実施の有無				
					の確保に努めます。		R6 (予定)	パトロール等による歩道の点検	道路課	点検の実施	-	実施の有無				
							R7 (予定)	パトロール等による歩道の点検	道路課	点検の実施	-	実施の有無				
					障がいのあ		R3 (実績)	住宅リフォーム相談会の実施 (毎月1回開催、事前予約制)	建築宅地課	相談会利用者数	人	12	8	0	毎月1回開催、事前予約制	引き続き、毎月1回開催を予定
	3 快適で	(2)バリア			る人が生活し やすいように 工夫された住		R4 (予定)	住宅リフォーム相談会の実施 (毎月1回開催、事前予約制)	建築宅地課	相談会利用者数	人	12				
77	人にやさし いまちづく	フリー、ユ ニバーサ ルデザイ	②住宅バ リアフリー の促進	住宅増改 築相談の 実施	宅の整備を進 められるよう、	-	R5 (予定)	住宅リフォーム相談会の実施 (毎月1回開催、事前予約制)	建築宅地課	相談会利用者数	人	12				
	りの推進	ンの推進			住宅増改築相 談の充実と推 進に努めま		R6 (予定)	住宅リフォーム相談会の実施 (毎月1回開催、事前予約制)	建築宅地課	相談会利用者数	人	12				
					す。		R7 (予定)	住宅リフォーム相談会の実施 (毎月1回開催、事前予約制)	建築宅地課	相談会利用者数	人	12				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					障がいのあ る人が在宅で		R3 (実績)	バリアフリーを推進し、障がい者が在宅で 自立した生活が過ごせる住宅改造費の助成 を行う。	障害福祉課	申請件数3件以上	件	3	1	0		
	3 快適で	(2)バリア			快適に日常生活を営み、自立および介助に適した環境		R4 (予定)	パリアフリーを推進し、障がい者が在宅で 自立した生活が過ごせる住宅改造費の助成 を行う。	障害福祉課	申請件数3件以上	件	3				
78	人にやさし いまちづく りの推進	フリー、ユ ニバーサ ルデザイ	②住宅バ リアフリー の促進		を実現できるよう、浴室、トイレ、廊下等の	_	R5 (予定)	パリアフリーを推進し、障がい者が在宅で 自立した生活が過ごせる住宅改造費の助成 を行う。	障害福祉課	申請件数3件以上	件	3				
		ンの推進			改造に要する 費用の一部を 助成し、住環		R6 (予定)	パリアフリーを推進し、障がい者が在宅で 自立した生活が過ごせる住宅改造費の助成 を行う。	障害福祉課	申請件数3件以上	件	3				
					境の充実を図ります。		R7 (予定)	バリアフリーを推進し、障がい者が在宅で 自立した生活が過ごせる住宅改造費の助成 を行う。	障害福祉課	申請件数3件以上	件	3	/			
					障がいのある人および介助者等の防災に関する知識		R3 (実績)	防災訓練のアナウンス等の手話通訳	危機管理課	手話通訳の実施	回	1	0	×	コロナ禍により、市防災訓練 中止のため未実施	令和4年度実施予定
	0. 林辛云				の普及を図るため、パンフレット、市広報		R4 (予定)	防災訓練のアナウンス等の手話通訳	危機管理課	手話通訳の実施	回	1				
79	3 快適で 人にやさし いまちづく りの推進	(3)防災・ 防犯等対 策の推進	①防災・ 防犯等対 策の推進	防災知識 の普及	紙等による啓 発や防災訓練 を行います。ま	-	R5 (予定)	防災訓練のアナウンス等の手話通訳	危機管理課	手話通訳の実施	<u> </u>	1				
	707 IE.Z				た、災害時に 障がいのある 人が安全に避		R6 (予定)	防災訓練のアナウンス等の手話通訳	危機管理課	手話通訳の実施	0	1				
					難できるよう、 防災訓練への 参加の促進を 図ります。		R7 (予定)	防災訓練のアナウンス等の手話通訳	危機管理課	手話通訳の実施	0	1				
							R3 (実績)	救急キットの啓発・配布 ヘルプカード・ヘルブマークの啓発・配布 ネット 1 1 9 の啓発	障害福祉課	各ツールの配布 各ツールのHP, 広報、チ ラシ等による啓発	-	実施の有無	実施	0		
					救急キット、 ヘルプカード、 ヘルプマーク やネット119の		R4 (予定)	救急キットの啓発・配布 ヘルプカード・ヘルプマークの啓発・配布 ネット 1 1 9 の啓発	障害福祉課	各ツールの配布 各ツールのHP, 広報、チ ラシ等による啓発	-	実施の有無				
80	3 快適で 人にやさし いまちづく りの推進	(3)防災・ 防犯等対 策の推進	①防災・ 防犯等対 策の推進	緊急通報 体制の整 備	活用により、緊 急時の支援活 動における救 援活動が円	-	R5 (予定)	救急キットの啓発・配布 ヘルプカード・ヘルプマークの啓発・配布 ネット 1 1 9 の啓発	障害福祉課	各ツールの配布 各ツールのHP, 広報、チ ラシ等による啓発	-	実施の有無				
					滑・迅速に実施できるよう、 体制の整備に 努めます。		R6 (予定)	救急キットの啓発・配布 ヘルプカード・ヘルブマークの啓発・配布 ネット 1 1 9 の啓発	障害福祉課	各ツールの配布 各ツールのHP, 広報、チ ラシ等による啓発	-	実施の有無				
							R7 (予定)	救急キットの啓発・配布 ヘルプカード・ヘルブマークの啓発・配布 ネット 1 1 9 の啓発	障害福祉課	各ツールの配布 各ツールのHP, 広報、チ ラシ等による啓発	-	実施の有無				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
							R3 (実績)	地区防災訓練への参加協力	危機管理課	参加協力の実施		5	5	0		地区防災訓練への参加協力件数を増やす
								自主防災組織への防災資機材の交付	危機管理課	資機材交付の実施	件	2	2	0		
								避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新		1	1	0		
					地域の住民 がお互いに協 力しあい、地域		R4 (予定)	地区防災訓練への参加協力	危機管理課	参加協力の実施	0	6				
					全体の安全を 守るという意識 の高揚と自発			自主防災組織への防災資機材の交付	危機管理課	資機材交付の実施	件	2				
					的な防災活動 を促進して自			避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	回	1				
	3 快適で	(= \ mt-///	@B±##	地域防災コミュニ	主防災組織の 設立を図り、福 祉関係者、消		R5 (予定)	地区防災訓練への参加協力	危機管理課	参加協力の実施	0	7				
81	11-441	(3)防災・ 防犯等対 策の推進	防犯等対	ティを主体 とした地域 障がい者	防機関および 自主防災組織 等が連携、協	-		自主防災組織への防災資機材の交付	危機管理課	資機材交付の実施	件	2				
	りの推進			支援策の 確立	力しながら地 域内の避難行			避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	回	1				
					動要支援者 (災害時要援 護者)の把握		R6 (予定)	地区防災訓練への参加協力	危機管理課	参加協力の実施	回	8				
					に努め、地域 における障が			自主防災組織への防災資機材の交付	危機管理課	資機材交付の実施	件	2				
					いのある人の 救護体制の確 立を図ります。			避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	回	1				
							R7 (予定)	地区防災訓練への参加協力	危機管理課	参加協力の実施	0	9	$\overline{/}$			
								自主防災組織への防災資機材の交付	危機管理課	資機材交付の実施	件	2	$\overline{/}$			
								避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	回	1				

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標值·見込值	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
					白井市避難		R3 (実績)	避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	0	1	1	0		
		ı		名簿・「個 別支限計 加」の作 成	行動要支援者 避難支援プラ ンについては、			個別支援計画による関係機関協議	危機管理課	関係機関との協議	0	1	1	0		計画策定の協議を進めていく
					策定時に市民 を対象に、公 民センター等			自主防災組織等への名簿の配布	危機管理課	組織等への名簿配布	件	-	24	0		
					市内6箇所で 説明会を実施		R4 (予定)	避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	0	1				
					したほか、パブ リックコメントを 実施し、プラン	Ē		個別支援計画による関係機関協議	危機管理課	関係機関との協議	0	1				
					への理解が深まるよう努めてきましたが、今			自主防災組織等への名簿の配布	危機管理課	組織等への名簿配布	件	80				
	3 快適で		O. 11 ///		後も個人情報 の提供先や連	0	R5 (予定) R6 (予定)	避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	0	1				
82	人にやさし いまちづく りの推進	(3)防災・ 防犯等対 策の推進	防犯等対		携する支援機 関の役割を明 確にするなどし			個別支援計画による関係機関協議	危機管理課	関係機関との協議	0	1				
	りの推進				て理解・安心の 確保に努め、 対象者名簿の			自主防災組織等への名簿の配布	危機管理課	組織等への名簿配布	件	80				
			ļ		整備・更新を推進します。			避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	回	1				
					また、個別支援計画については、市民へ			個別支援計画による関係機関協議	危機管理課	関係機関との協議	0	1				
					の理解を進め るとともに、対 象者の個別支			自主防災組織等への名簿の配布	危機管理課	組織等への名簿配布	件	80				
					援計画の策定を進め、システ		R7 (予定)	避難行動要支援者名簿の更新	危機管理課	名簿の更新	0	1	$\overline{/}$			
					ム改修と合わせて対象者からの同意確認			個別支援計画による関係機関協議	危機管理課	関係機関との協議	0	1	$\overline{/}$			
					を行います。			自主防災組織等への名簿の配布	危機管理課	組織等への名簿配布	件	80	/			

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)
	3 快適で	防犯等対			災害発生に		R3 (実績)	福祉用具等物資の供給等協力に関する協定 締結 締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	1	1	0		新規の協定締結を検討していく
			防犯等対		より被災した障がい・病気のある人等が必要 とする医療品		R4 (予定)	福祉用具等物資の供給等協力に関する協定 締結 締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	1				
83	11-44-1			供給協定 の締結	や器具等について、関係機関とあらかじめ	-	R5 (予定)	福祉用具等物資の供給等協力に関する協定 締結 締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	1				
	· / ▼/ 1正/生				供給協定の締 結等を行い、 確保に努めま		R6 (予定)	福祉用具等物資の供給等協力に関する協定 締結 締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	1				
					す。		R7 (予定) R3	福祉用具等物資の供給等協力に関する協定 締結 締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	1				
		(3)防災・ 防犯等対 策の推進			障がいのある人が、避難 所において、必要な介護やプライバシーの	,	(実績)	福祉避難所の設置運営に関する協定締結 締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	7	7	0		新規の協定締結を検討していく
					スイバンーの 保護を確保で きるよう配慮す るとともに、仮 設住宅への優		R4 (予定)	福祉避難所の設置運営に関する協定締結 締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	7				
84			①防災・ 防犯等対 策の推進	避難所に おける配 慮の充実 等	先的な入居に 努めます。ま た、災害発生 時の、障がい	-	R5 (予定)	福祉避難所の設置運営に関する協定締結 締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	7				
					に者を確認を支と所に者を強避を強力を主義を対理を対している。 要象を対している。 要象を対している。 に者を必要を表している。 に者をはないる。 に者をはないる。 に者を表している。 にまるにはる。 にま		R6 (予定)	福祉避難所の設置運営に関する協定締結 締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	7				
						Ξ	R7 (予定)	福祉避難所の設置運営に関する協定締結 締結済み協定の継続	危機管理課	協定締結の継続	件	7				
							R3 (実績)	防犯講話	市民活動支援課				3	0	防犯対策の推進として、HP、広 報紙、安全安心メール等で防犯 情報を発信	
	3 快適で				障がいのある人が犯罪被害に遭わない	放 ・ ・ な	R4 (予定)	防犯講話	市民活動支援課	防犯講話(講座)の実施 数	回数	3			防犯対策の推進として、HP、広報紙、安全安心メール等で防犯情報を発信	
85	3 快適で 人にやさし いまちづく りの推進		①防災・ 防犯等対 策の推進	犯罪被害 防止の普 及	音に返りない に変知さる 習得で記講話よう、防犯講話な どにより普 図ります。		R5 (予定)	防犯講話	市民活動支援課	防犯講話(講座)の実施 数	回数	3			防犯対策の推進として、HP、広 報紙、安全安心メール等で防犯 情報を発信	
							R6 (予定)	防犯講話	市民活動支援課	防犯講話(講座)の実施 数	回数	3			防犯対策の推進として、HP、広 報紙、安全安心メール等で防犯 情報を発信	
							R7 (予定)	防犯講話	市民活動支援課	防犯講話(講座)の実施 数	回数	3			防犯対策の推進として、HP、広 報紙、安全安心メール等で防犯 情報を発信	

通番	基本目標	施策の 方向	施策	事業等	内容	重点 取組	年度	実施事項	担当課等	実績の指標	単位	目標値・見込値	実績値	自課評価 (選択)	備考	今後の方針(改善点)					
					消費生活セン ターで、窓口で の相談の他、電 話での相談も受 け付ける消費生 活相談を継続	:	R3 (実績)	消費生活相談の実施 随時消費者講座の開催	産業振興課	常時の対応体制の確保	-	-	273	0	案件があった場合には関係 課と連携していく	現状のまま継続					
		意で (3)防災・ ささら、 防災・ 大策の推進		消費生活 相談等の	し、障がいのある人人の市を受けれている人もの市民の市民の市民の市民の市民の市民の市民の市民のできまたのでは、		R4 (予定)	消費生活相談の実施 随時消費者講座の開催	産業振興課	常時の対応体制の確保	-	-			案件があった場合には関係 課と連携していく						
86	3 快適で 人にやさし いまちづく りの推進		②消費生 活相談の 実施		の事例情報、悉	なペだ被 そう を も り き を り き き き き き る い き き る り き る り き る り き る り ら う う う う う う う う う う う う う う う う う う	R5 (予定)	消費生活相談の実施 随時消費者講座の開催	産業振興課	常時の対応体制の確保	-	-			案件があった場合には関係 課と連携していく						
					質商法の手口等に関する情報に関いている時報に関いている時報による情報による情報によるを表する。 ショッピング等のでは、 生活に関する者に関する者に関する者に関する者に関する。						· D			R6 (予定)	消費生活相談の実施 随時消費者講座の開催	産業振興課	常時の対応体制の確保	-	-		
					生活に関する情報提供を行うほか、ニーズに沿った消費者講座等を開催します。		R7 (予定)	消費生活相談の実施 随時消費者講座の開催	産業振興課	常時の対応体制の確保	-	-			案件があった場合には関係 課と連携していく						